Canon

SELPHY DS700

COMPACT PHOTO PRINTER



操作ガイド

使用説明書 ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



使用説明書の見かた／記号について
安全にお使いいただくために
各部のなまえと役割

印刷する前に準備すること
テレビに写真を表示する／メモリーカードについて／用紙について

テレビで写真を見ながら印刷してみよう 基本編
フォトギャラリー／DPE ショップ

テレビで写真を見ながら印刷してみよう 応用編
レイアウト印刷／シール紙印刷／すべて印刷／インデックス印刷／DPOF 印刷

デジタルカメラから直接印刷してみよう

携帯電話の写真を印刷してみよう

コンピュータと接続して印刷してみよう
プリンタドライバのインストール／プリンタ活用ガイドの見かた

お手入れ
印刷にかすれや色むらがあるときは／インクタンクの交換

困ったときには

付録
仕様／お問い合わせの前に

Exif Print　BUBBLE JET DIRECT　PictBridge

J QA7-3330-V02

使用説明書の見かた

かんたんスタートガイド



必ず、最初にお読みください

本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

操作ガイド



印刷を開始するときにお読みください

デジタルカメラのメモリカードをセットして、テレビで写真を見ながら印刷する操作、デジタルカメラをプリンタに接続して写真を印刷する操作、お手入れの操作について説明しています。

プリンタ活用ガイド



パソコンの画面で見る使用説明書です

コンピュータと接続してご使用するときの操作について説明しています。

ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法、Easy-PhotoPrintを使用して写真を印刷する方法、トラブルの対処方法について説明しています。

アプリケーションガイド



パソコンの画面で見る使用説明書です

『プリンタソフトウェアCD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、ZoomBrowser EX（Windows）やEasy-PhotoPrint、ImageBrowser（Macintosh）などについて、画像データの読み込み方法や各種印刷方法、機能の詳細について説明しています。

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要

操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

目次

安全にお使いいただくために 3

各部のなまえと役割 5

プリンタ本体 5
リモコンのボタンについて 8
メニューの表示について 10

こんなことができます 12

印刷する前に準備すること

テレビに写真を表示するには 14

プリンタとテレビを接続する 14
電源を入れ、メニューを表示する 15
電源を切る 16

メモリーカードについて 17

用紙について 20

用紙をセットする 20
用紙サイズと用紙の種類について 22

テレビで写真を見ながら印刷してみよう―基本編

かんたん写真印刷 23

テレビで写真を見ながら印刷する―フォトギャラリー 23
写真ごとに印刷枚数を指定して印刷する―DPE ショップ 28

テレビで写真を見ながら印刷してみよう―応用編

フォトアトリエでオリジナル写真を印刷する 31

レイアウトを指定して印刷する 31
お気に入りの写真をシール紙に印刷する 33
すべての写真を印刷する 35
写真の一覧を印刷する―インデックス印刷 36
カメラの設定にしたがって印刷する―DPOF 印刷 37

リモコンの共通操作／設定について 39

印刷する用紙や補正機能を設定／変更する―用紙／設定 39
印刷する写真を日付で絞り込む―サーチ 41
印刷する日付の並び順を設定する 42
表示する言語を設定する 42
設定を購入時の状態に戻す 43

デジタルカメラから直接印刷してみよう 44

携帯電話の写真を印刷してみよう 50

携帯電話から赤外線通信で印刷する―プリントビーム 50

コンピュータと接続して印刷してみよう 55

お手入れ

印刷にかすれや色むらがあるときは 62

ノズルチェックパターンを印刷する 63
プリントヘッドをクリーニングする 64
プリントヘッドをリフレッシングする 65
プリントヘッド位置を調整する 66

インクタンクを交換する 68

交換の操作 68
インクカウンタをリセットする 70
インク残量警告とは 71
きれいな印刷を保つために
（プリントヘッドの乾燥・目詰まり防止） 72

困ったときには 73

付録 81

仕様 81

使用済みインクタンク回収のお願い 84

ごあいさつ

このたびは、キヤノン　コンパクトフォトプリンタ《SELPHY（セルフィー）DS700》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

■電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

■Exif Print について

このプリンタは、Exif 2.2（愛称「Exif Print」）に対応しています。

Exif Print は、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。

Exif Print 対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

■商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ または SELPHY は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® 2000 をそれぞれ Windows XP、Windows 2000 と略して記載しています。
- Macintosh および Mac は、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Compact Flash、コンパクトフラッシュは、SanDisk Corporation の商標です。
- Microdrive、マイクロドライブは、IBM Corporation の商標です。
- Memory Stick、メモリースティック、MagicGate Memory Stick、マジックゲートメモリースティック、Memory Stick PRO、Memory Stick Duo、メモリースティック デュオは、ソニー㈱の商標です。
- SD（Secure Digital）メモリーカードは、㈱東芝、松下電器産業㈱、SanDisk Corporation の商標です。
- miniSD カードは、SD Association の商標です。
- MultiMediaCard、マルチメディアカードは、独 Infineon Technologies AG の商標です。
- SmartMedia、スマートメディアは、㈱東芝の商標です。
- xD-Picture Card は、富士写真フイルム㈱の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

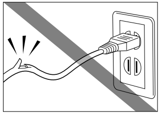
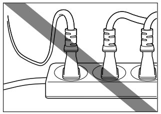
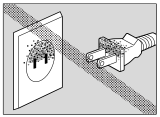
お客様へのお願い

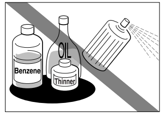
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。連絡先は、別紙の『サービス＆ サポートのご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全にお使いいただくために

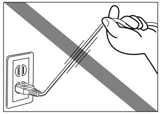
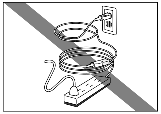
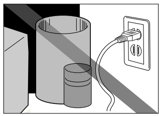
安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告 以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。
電源について	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。 
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。 
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理受付窓口までご連絡ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。 

お手入れについて	清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。 プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。 
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	プリンタを分解、改造しないでください。 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。
リモコンのリチウムコイン電池 CR2025 について	電池は、リチウムコイン電池 CR2025 を使用してください。 これ以外の電池を使用した場合、爆発する恐れがあります。また、使用済みの電池は、地域の条例に従って処分してください。
	電池を火に近づけたり、火の中に投げ込まないでください。 また、水の中に入れたりしないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因になります。
	電池を分解、改造したり、加熱しないでください。 破裂によりけがの原因になります。万一、電池の電解液が漏れ、衣服、皮膚、目、口に付いたときは、ただちに洗い流してください。
	電池はお子様の手の届かないところに置いてください。万一飲み込んだ場合、電池の液で胃、腸が侵される恐れがありますので、直ちに医師に相談してください。
	電池を廃却する場合は、接点部にテープを貼るなどして絶縁してください。廃却の際、他の金属と混じると、発火、破裂の原因になります。

⚠ 注意 以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。 温度：5 ℃～ 35 ℃湿度：10%RH ～ 90%RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
電源について	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。 
	延長電源コードは使用しないでください。 
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。 
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。

取扱いについて	印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。 万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。
プリントヘッド／インクタンクについて	安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

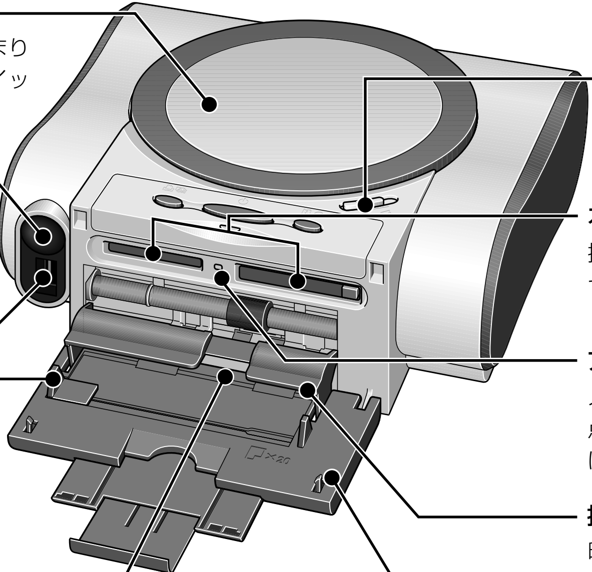
● 蛍光灯などの照明器具の近くに置くときのご注意
蛍光灯などの照明器具とプリンタは約50cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。

● 電源を切るときのご注意
電源を切るときは、必ず電源ボタンを押してください。電源プラグを抜くときは、電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。

各部のなまえと役割

プリンタ本体

■ 前面



カバー
インクタンクの交換や紙づまりのときにカバーオープンスイッチをスライドさせて開けます。

リモコン受光部／赤外線通信ポート
リモコンのボタン操作を受信したり、赤外線通信で携帯電話から送られてきた写真データを受信します。→ P.50

カメラ接続部
本プリンタに対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷するときに使います。→ P.44

用紙ガイド
用紙をセットしたときに動かし、用紙の左端に合わせます。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。

用紙トレイ
セットした用紙を支えます。
印刷する前に開いてトレイを引き出してください。

カバーオープンスイッチ
カバーを開けるときに、右側へスライドさせます。

カードスロット
撮影済みのメモリーカードをセットします。→ P.18

アクセスランプ
メモリーカードをセットすると点灯し、読み取り／書き込み中は点滅します。

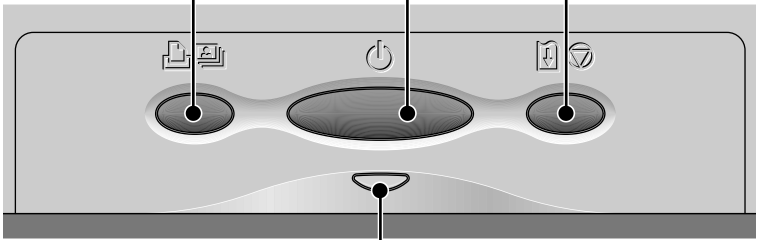
排紙トレイ
印刷された用紙が排出されます。

操作パネル

すべて印刷ボタン
メモリーカードに保存されているすべての写真を 1 枚ずつ印刷します。
→P.36

電源ボタン
電源を入れる／切るときに押します。

リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。



電源ランプ
電源のオン／オフや、エラーの状態を知らせます。

参考 **電源ランプの表示について**

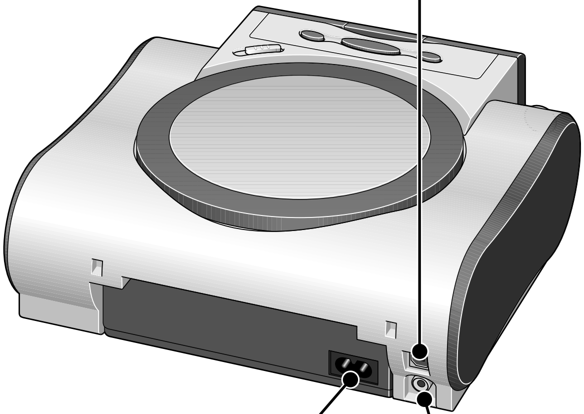
電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯	電源がオフの状態です。
緑色に点灯	印刷可能な状態です。
緑色に点滅	プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジ色に点滅	エラーが発生し、印刷できない状態です。→ P.75
オレンジ色と緑色に交互に点滅	サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。→ P.75

背面

USB ケーブル接続部

USB ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。



電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

映像出力端子

付属のビデオケーブルでテレビと接続するためのコネクタです。

内部

プリントヘッドホルダ

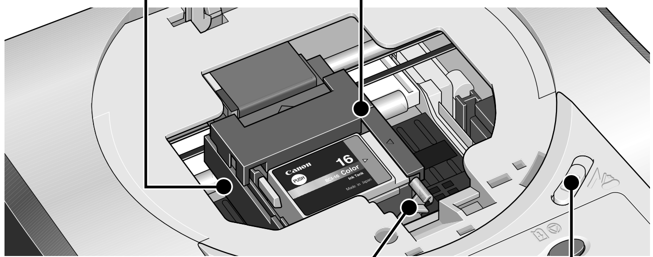
プリントヘッドを取り付けます。

プリントヘッド固定レバー

プリントヘッドを固定します。

重要

プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。



紙間選択レバー

(右側)：通常はこの状態で印刷してください。

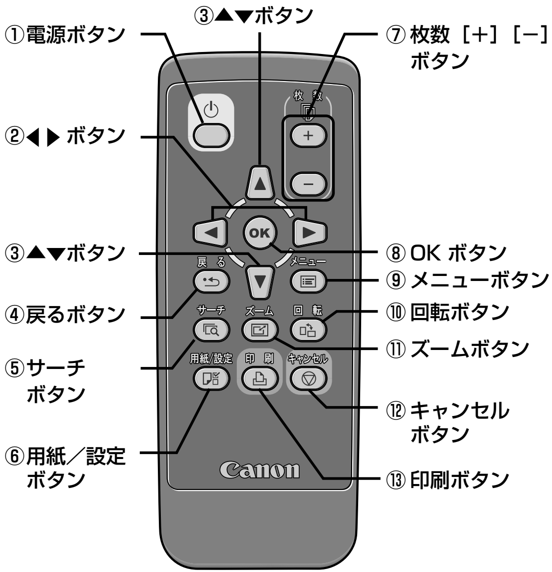
(左側)：印刷面に汚れやこすれが目立つときに切り替えます。

カバーオープンスイッチ

カバーを開けるときに、右側へスライドさせます。

リモコンのボタンについて

各ボタンの機能について



① 電源ボタン

プリンタ本体の電源を入れたり、切ったりします。
プリンタの電源ボタンと同じ働きをします。

② ◀ ▶ ボタン

前後にある写真の表示や、左右の選択項目を指定します。

③ ▲▼ボタン

上下のメニュー項目や選択項目を指定します。

④ 戻るボタン

複数段階の操作を行っているときに、操作を１つ前の状態に戻します。

⑤ サーチボタン

表示したり、印刷できる写真を撮影日で絞り込みます。→ P.41

⑥ 用紙／設定ボタン

印刷するときの用紙やフチのあり／なし、日付印刷の有無などを指定できます。→ P.39

⑦ 枚数［+］［−］ボタン

印刷確認画面などで、印刷枚数を指定します。

⑧ OK ボタン

印刷する写真やメニュー項目の選択、選択項目や設定項目を決定します。

⑨ メニューボタン

メニューを表示します。

⑩ 回転ボタン

TV に表示されている写真を、90°回転します。
写真を表示中やスライドショーを開始しているとき、拡大表示中にも有効です。

⑪ ズームボタン

TV に表示されている写真を、拡大表示と通常表示とで切り換えます。
→ P.25

⑫ キャンセルボタン

印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。また、設定の操作中は、設定を取り消し設定前の状態に戻します。

⑬ 印刷ボタン

印刷確認画面に表示された設定内容にしたがって、印刷を開始します。

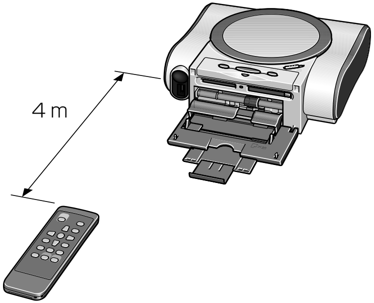
リモコンの取り扱いについて

リモコン操作について

リモコンでボタン操作するときは、以下の範囲で使用してください。

● プリンタのリモコン受光部正面から約4m以内で使用してください。

● プリンタのリモコン受光部正面から上下左右約30度以内で使用してください。



参考 リモコンの取り扱いについて

● プリンタのリモコン受光部に、太陽光やインバータ蛍光灯などの強い光があたると、リモコンが動作しない場合があります。
インバータ蛍光灯などからは、50cm以上離してください。

● リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。

● 直射日光のあたる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。

● 分解、改造しないでください。

● ぬれた手で操作しないでください。

参考 電池の取り扱いについて

● このリモコンで使用できる電池は、リチウムコイン電池 CR2025 です。
これ以外の電池は使用しないでください。

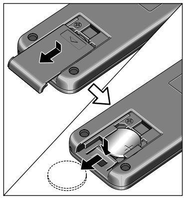
● [+] を上にして入れてください。[−] を上にして入れないでください。

● 長期間使用しないときは、リモコンから電池を取り出して保管してください。

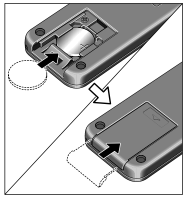
● その他の注意事項については「安全にお使いいただくために」(→ P.3) をご覧ください。

参考 リモコンの電池を交換するには

リモコンが動作しない場合や、操作距離が短くなったときには、新しい電池と交換してください。
このリモコンで使用できる電池は、リチウムコイン電池CR2025です。
交換用の電池は、市販品を別途お買い求めください。



①リモコン背面にあるカバーを取り外します。
②ストッパーになっているツメを押し下げながら、古い電池を取り出します。



③「+」側を上にし、電池を差し込みます。
④カバーを取り付けます。

メニューの表示について

プリンタとテレビを接続後（→ P.14）、メモリーカードをセットすると以下のメニューが選択できます。



フォトギャラリー→ P.23

メモリーカードに保存されている写真をテレビに 1 枚ずつ表示し、お気に入りの写真を印刷できます。また、写真をテレビ画面いっぱいに、自動で表示することもできます（スライドショー）。



DPE ショップ→ P.28

メモリーカードに保存されている写真を９枚ずつの一覧でテレビに表示し、写真ごとに印刷枚数を指定して印刷できます。



フォトアトリエ

選択すると、右記のメニューを表示します。





レイアウト印刷→ P.31

いろいろな写真を 1 枚の用紙に敷きつめて印刷したり、絵はがき風に印刷できます。



シール紙印刷→ P.33

お気に入りの写真をキヤノン純正のシール紙に印刷できます。



すべての写真を印刷→ P.35

メモリーカードに保存されている写真をすべて印刷できます。



インデックス印刷→ P.36

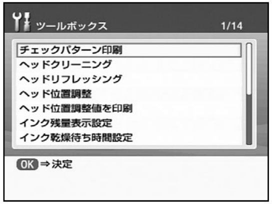
メモリーカードに保存されている写真を一覧にして印刷できます。



DPOF 印刷→ P.37

デジタルカメラの DPOF 設定にしたがって印刷できます。





ツールボックス

選択すると、右記のメニューを表示します。

［チェックパターン印刷］→ P.63

インクが正しく出ているかを確認するため、チェックパターンを印刷します。

［ヘッドクリーニング］→ P.64

ノズルがつまっているときに、プリントヘッドをクリーニングします。

［ヘッドリフレッシング］→ P.65

クリーニングを３回繰り返しても効果がないときに実行します。

［ヘッド位置調整］→ P.66

プリントヘッド位置を調整します。

［ヘッド位置調整値を印刷］→ P.67

プリントヘッド位置がずれていないか確認するため、現在設定されているプリントヘッド位置の調整値を印刷します。

［インク残量表示設定］→ P.75

印刷確認画面にインク残量を表示するか、しないかを設定します。

［インク乾燥待ち時間設定］→ P.78

印刷面が汚れるときに、インクを乾燥するための時間を設定します。

［インクカウンタリセット］→ P.71

新しいインクに交換したときに、インク残量を満タンの状態にします。

［日付並び順設定］→ P.42

印刷される撮影日の日付の並び順を変更します。

［印刷時の色調整］→ P.77

印刷する写真の明るさやコントラスト、肌色を調整できます。

［赤外線通信の受信データを表示］→ P.53

赤外線通信で携帯電話の写真を受信したときに、写真をテレビに表示するかを設定します。

［赤外線通信印刷設定］→ P.51

赤外線通信で携帯電話の写真を印刷するときに、印刷する用紙やレイアウトを設定できます。

［設定リセット］→ P.43

表示する言語、プリントヘッド位置の調整値以外の設定を、ご購入時の設定に戻します。

［言語設定］→ P.42

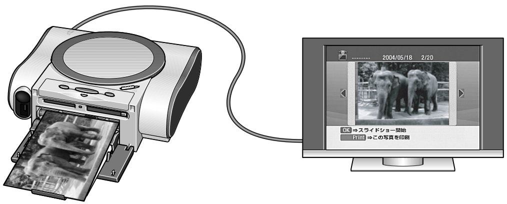
テレビに表示される言語を設定します。

こんなことができます

本プリンタでは、次のような使いかたができます。

テレビで写真を見ながら印刷する

◆撮った写真をテレビで自動表示─スライドショー→ P.27
◆1 枚ずつ表示し、気に入った写真はその場で印刷→ P.23



◆写真の一覧から印刷したい写真の印刷枚数を指定して印刷─DPE ショップ→ P.28



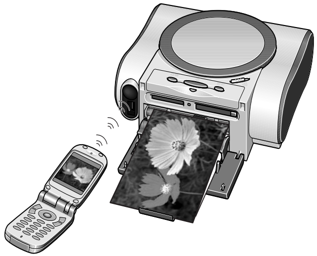


◆フォトアトリエで好きな写真をシール紙に印刷したり、指定したレイアウトで印刷！→ P.31



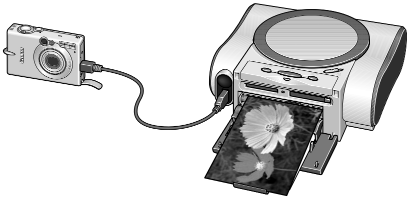
携帯電話やデジタルカメラからダイレクト印刷

◆プリントビーム機能で携帯電話の写真をワイヤレス印刷



赤外線通信対応の携帯電話で撮った写真を、携帯電話の操作でかんたん印刷。印刷する用紙の種類やサイズ、レイアウトも指定できます。→ P.50

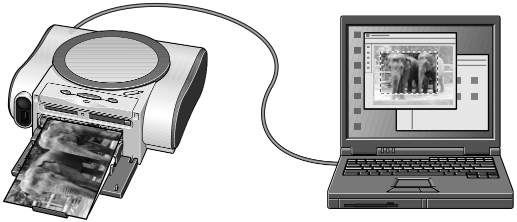
デジタルカメラとプリンタでダイレクト印刷



“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続すれば、カメラの操作で直接写真が印刷できます。→ P.44

コンピュータと接続すると

◆コンピュータからの印刷はもちろん OK



付属のアプリケーションソフト Easy-PhotoPrint を使えばデジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、かんたんにフチなし全面印刷！

カードスロットをメモリーカード用ドライブに使用！

プリンタのカードスロットを、コンピュータのメモリーカード用ドライブとして設定でき、メモリーカードへの書き込みも可能です。

※ 本プリンタに対応のメモリーカードについては「メモリーカードについて」（→ P.17）を参照してください。

重要

メモリーカード用マルチドライブとして使用する場合は、メモリーカードユーティリティを使って設定する必要があります。
メモリーカードへの書き込み操作が終了したら、「読み取り専用モード」に設定を戻してください。カードスロットを「読み取り／書き込み可能」に設定すると、印刷できなくなります。
操作方法については、「プリンタ活用ガイド」の「メモリカードユーティリティを使う」を参照してください。

テレビに写真を表示するには

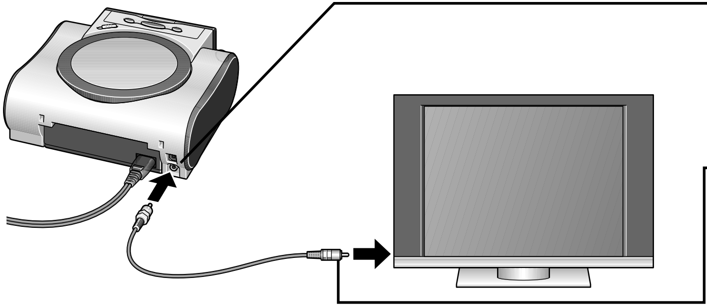
『かんたんスタートガイド』にしたがって印刷する準備ができたら、プリンタとテレビを接続しましょう。付属のビデオケーブルを使用してプリンタとテレビを接続する方法、プリンタとテレビの電源の入れかたや切りかたについて説明します。

プリンタとテレビを接続する

1 接続する前に確認する

- テレビとプリンタの電源が切れている
- リモコンに電池がセットされている→『かんたんスタートガイド』
- プリンタにプリントヘッドとインクタンクがセットされている→『かんたんスタートガイド』

2 プリンタとテレビを接続する



❶ プリンタの電源が切れていることを確認し、「映像出力端子」に付属のビデオケーブルを接続します。

❷ テレビの電源が切れていることを確認し、「映像入力端子」（黄色）に付属のビデオケーブルを接続します。

参考

テレビの映像入力端子の位置や、ビデオ入力の切り換え操作方法については、テレビに付属の使用説明書をご覧ください。

電源を入れ、メニューを表示する

プリンタやテレビの電源を入れるときは、以下の操作にしたがってください。

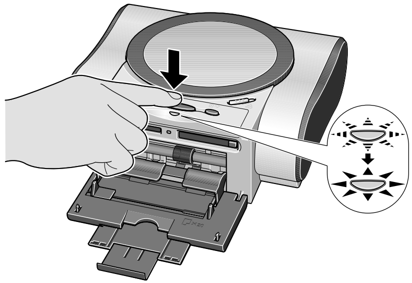
1 プリンタとテレビを接続する→ P.14

2 電源を入れる

❶ テレビの電源を入れます。

❷ プリンタの電源を入れます。

電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。



❸ テレビの入力切り換えを「ビデオ入力」にします。

テレビにメニュー画面が表示されます。

このとき、選択できるメニューは［ツールボックス］だけです。写真が保存されたメモリーカードをセットすることで、すべてのメニューが選択できる状態になります。

メニューを選択する方法や、メモリーカードの写真をテレビに表示する方法については、「テレビで写真を見ながら印刷する―フォトギャラリー」（→ P.23）をご覧ください。

参考

- リモコンの電源ボタンを押しても、プリンタの電源を入れることができます。
- プリンタの電源ランプがオレンジ色に点滅した場合は、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（→ P.75）をご覧ください。

電源を切る

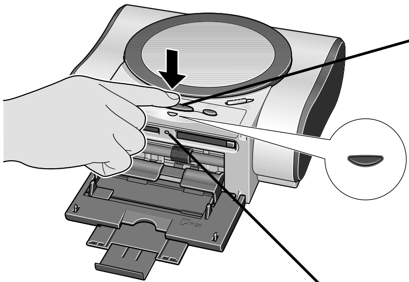
プリンタやテレビの電源を切るときは、以下の操作にしたがってください。

1 電源を切る前に以下を確認する

重要

- メモリーカードのアクセスランプが点滅していないこと
  ※アクセスランプが点滅しているときにメモリーカードを取り出したり、プリンタの電源を切ると、メモリーカードのデータが破損することがあります。
- 電源ランプが、緑色に点滅していないこと
- 印刷を開始していないこと

2 電源を切る



❶ プリンタの電源ボタンを押して電源を切ります。
電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。

参考

- リモコンの電源ボタンを押しても、プリンタの電源を切ることができます。
- 電源を切ったあと、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後印刷できなくなることがあります。
  →「きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目詰まり防止）」(P.72)

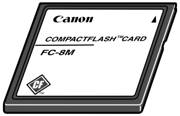
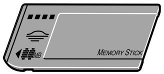
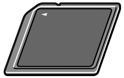
❷ テレビの電源を切ります。

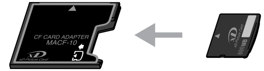
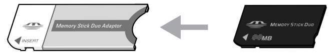
❸ 接続してあるビデオケーブルを取り外します。
※ ビデオケーブルは、プリンタとテレビの電源が切れている状態で取り外してください。

メモリーカードについて

使用できるメモリーカード、各メモリーカードのセット方法と取り出し方法について説明します。

使用できるメモリーカードについて

直接セットできるメモリーカード	
●コンパクトフラッシュ（CF）カード ●マイクロドライブ ※ TYPE Ⅰ /TYPE Ⅱ（3.3V のカードのみ対応しています）	
●メモリースティック ●メモリースティック PRO ●マジックゲートメモリースティック	
●SD メモリーカード ●マルチメディアカード	
●スマートメディア ※ 3.3V のカードのみ対応しています。 1MB/2MB のカードは対応していません。	

専用のアダプタが必要なメモリーカード
●xD-Picture Card *1 
●メモリースティック Duo ●メモリースティック PRO Duo ●マジックゲートメモリースティック Duo *2 
●miniSD カード *2 

*1： 別途 xD-Picture Card 用コンパクトフラッシュカードアダプタをお買い求めください。推奨アダプタ（2004 年 6 月現在）
- ・富士写真フイルム株式会社製型番：DPC-CF
- ・オリンパス株式会社製型番：MACF-10

*2： カードに付属の専用アダプタをご使用ください。

参考

●本プリンタは、JPEG（DCF/CIFF/Exif 2.21 以下 /JFIF）、TIFF（Exif 準拠）、および DPOF（Ver 1.00 準拠）に対応しています。

●対応していないメモリーカードに保存されている写真は、読み込めない場合やデータが破損する場合があります。デジタルカメラが対応しているメモリーカードをご使用ください。詳しくはデジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。

●メモリーカードは、デジタルカメラでフォーマットしてください。 コンピュータ固有のフォーマットには対応していません。

●コンピュータで編集した画像は、 正しく表示・印刷できないことがあります。

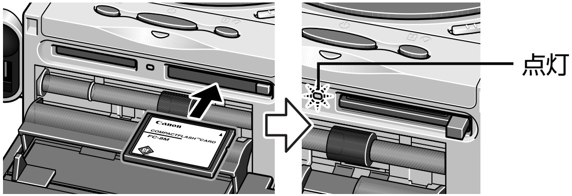
メモリーカードをセットする

重要

●1 種類のメモリーカードのみをセットしてください。

◆コンパクトフラッシュ（CF）カード／マイクロドライブをご使用の場合

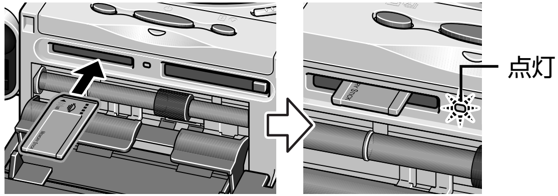
図のように、右側のスロットにしっかり奥まで挿入してください。



※xD-Picture Card は対応のアダプタを使用してください。

◆メモリースティック／メモリースティック PRO ／マジックゲートメモリースティックをご使用の場合

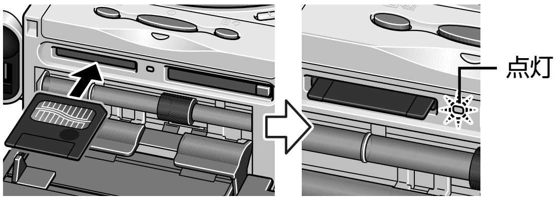
図のように、左側下段のスロットに止まるまでセットしてください。カードははみ出した状態になります。



※ メモリースティック Duo ／メモリースティック PRO Duo ／マジックゲートメモリースティック Duo は専用のアダプタを使用してください。

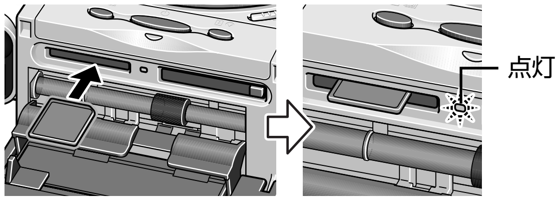
◆スマートメディアをご使用の場合

図のように、左側上段のスロットに止まるまでセットしてください。カードははみ出した状態になります。



◆SD メモリーカード／マルチメディアカードをご使用の場合

図のように、左側下段のスロットに止まるまでセットしてください。カードははみ出した状態になります。



※miniSD カードは専用のアダプタを使用してください。

メモリーカードを取り出す

参考

プリンタをコンピュータと接続して使用している場合は、コンピュータ側での取り外し操作が必要になります。操作方法については、『プリンタ活用ガイド』の「メモリカードユーティリティを使う」をご覧ください。

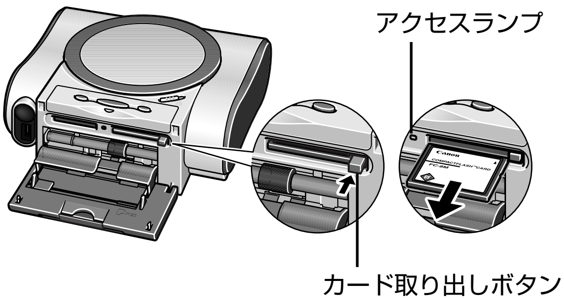
1 アクセスランプが点滅していないことを確認してカードを取り出す

重要

アクセスランプが点滅しているときにメモリーカードを取り出したり、プリンタの電源を切ると、メモリーカードのデータが破損することがあります。

◆コンパクトフラッシュ（CF）カード／マイクロドライブ／ xD-Picture Card をご使用の場合

アクセスランプが点滅していないことを確認して、カード取り出しボタンを押して、カードを取り出してください。



◆その他のカードをご使用の場合

アクセスランプが点滅していないことを確認して、カードのはみ出した部分をつまんで、カードを取り出してください。

用紙について

用紙のセット方法、リモコン操作で設定できる用紙サイズと用紙の種類について説明します。

用紙をセットする

参考

リモコン操作で設定できる用紙サイズと用紙の種類については「用紙サイズと用紙の種類について」（→ P.22）をご覧ください。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、官製はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

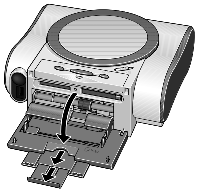
- 折れている／カールしている／しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m² 未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外で重さ 105 g/m² を超えるもの）
- 絵はがき
- 往復はがき
- 写真付はがきやステッカーを貼ったはがき
- 穴のあいている用紙

用紙のセット方法

1 プリンタの電源を入れる

❶ プリンタの電源を入れます。

❷ 用紙トレイを開けます。



2 セットする用紙をそろえる

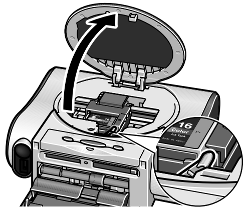
参考

用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。→ P.78

3 用紙をセットする準備

❶ カバーを開け、紙間選択レバーが右側になっていることを確認します。

❷ カバーを閉じる

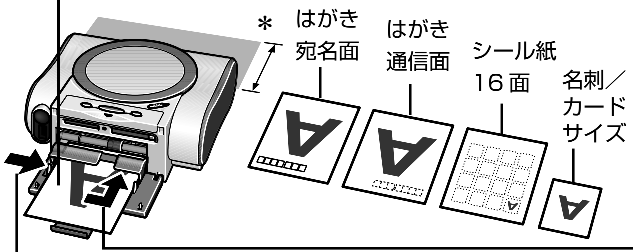


参考

印刷するときは、紙間選択レバーを右側にセットしてください。印刷面にこすれや汚れがあるときのみ、左側にセットしてください。

4 用紙をセットする

❶ 印刷する面（より光沢のある面）を上にしてセットします。
スーパーフォトペーパー SP-101L で 20 枚までセットできます。



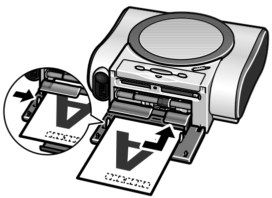
重要

＊印刷を開始すると、いったん用紙の一部がプリンタの背面から排紙されます。プリンタの背面には、約 8cm 程度のスペースを確保してください。

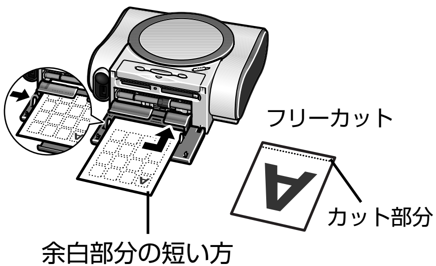
❷ 用紙トレイの右端に用紙を合わせ、用紙が突き当たるまで差し込みます。

❸ 用紙ガイドを動かし、用紙の左端に合わせます。

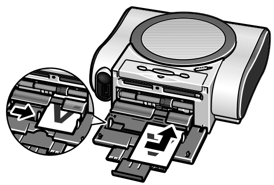
●ハガキ（通信面）をセットする場合



●シール紙をセットする場合



●名刺／カードをセットする場合



重要

必ず縦長にセットしてください。

用紙サイズと用紙の種類について

設定できる用紙サイズと用紙の種類について説明します。

用紙の名称	型番	積載枚数	用紙サイズ	用紙の種類
プロフェッショナルフォトペーパー	PR-101 L	20 枚	[L 判]	[プロフォトペーパー]
プロフォトはがき	PH-101	20 枚	[はがき]	[プロフォトペーパー]
スーパーフォトペーパー	SP-101 L	20 枚	[L 判]	[スーパーフォト]
スーパーフォトペーパー・シルキー	SG-101 L	20 枚	[L 判]	[スーパーフォト]
マットフォトペーパー	MP-101 L	20 枚	[L 判]	[マットフォト]
エコノミーフォトペーパー	EC-101L	20 枚	[L 判]	[光沢紙]
	EC-101 カード	20 枚	[カード]	[光沢紙]
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20 枚	[はがき]	[光沢紙]
片面光沢名刺用紙	KM-101	20 枚	[名刺]	[スーパーフォト] または [プロフォトペーパー]
両面マット名刺用紙	MM-101	20 枚	[名刺]	[スーパーフォト] または [プロフォトペーパー]
ピクサス プチシール *1（16 面光沢フォトシール）	PS-101	1 枚	ー *1	ー
フォトシールセット *1（2 面／ 4 面／ 9 面／ 16 面）	PSHRS	1 枚	ー *1	ー
ピクサス プチシール・フリーカット	PS-201	1 枚	ー *1	ー

*1： 印刷するときは、[フォトアトリエ] から [シール紙印刷] を選び印刷してください。→ P.34
または、携帯電話の写真を印刷するときは、「携帯電話から赤外線通信で印刷する—プリントビーム」（→ P.50）をご覧ください。

参考

- リモコン操作で設定するときの設定画面の表示と設定方法は、「印刷する用紙や補正機能を設定／変更する—用紙／設定」（→ P.39）をご覧ください。
- ハイグレードコートはがき（CH-301）、インクジェット官製葉書、インクジェット光沢官製葉書、官製葉書は、コンピュータと接続して印刷することができます。

かんたん写真印刷

プリンタとテレビを接続し、プリンタにデジタルカメラで撮影済みのメモリーカードをセットすると、メモリーカードに保存されている写真がテレビに表示されます。お気に入りの写真は、1 枚ずつ印刷したり、一覧に表示した写真から写真ごとに印刷枚数を指定して印刷できます。

テレビで写真を見ながら印刷する―フォトギャラリー

参考

メモリーカードに保存されている写真を、テレビ画面いっぱいに自動で切り換えて表示することができます。
→「写真をテレビ画面いっぱいに自動で表示する―スライドショー」(P.27)

1 プリンタとテレビを接続する→ P.14

2 電源を入れ、メニューを表示する→ P.15

❶ テレビの電源を入れます。

❷ プリンタの電源を入れます。

❸ テレビの入力切り換えを「ビデオ入力」にします。

テレビにメニュー画面が表示されます。

参考 メニュー画面について

プリンタとテレビを接続後、電源を入れるとメニューが表示されます。このとき、選択できるメニューは［ツールボックス］だけです。写真が保存されたメモリーカードをセットすることで、すべてのメニューが選択できる状態になります。
また、メニュー画面以外の画面が表示されているときは、(メニューボタン)を押すことで、メニュー画面が表示されます。

●電源を入れたときに表示されるメニュー



●メモリーカードをセットしたときに表示されるメニュー



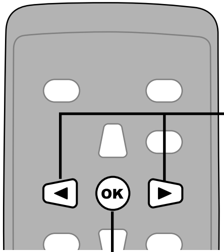
写真の枚数　メモリーカードに保存されている先頭の写真 2 枚･終わりの写真 2 枚

3 用紙をセットする→ P.20

→ P.20

4 プリンタにメモリーカードをセットする→ P.18

5 [フォトギャラリー] を選ぶ



❶ **左右ボタン**を押して、[フォトギャラリー] を選びます。

❷ **OK ボタン**を押します。
メモリーカードに保存されている写真が表示されます。
マークが表示されると、粗い写真が、きれいな写真に切り替わります。

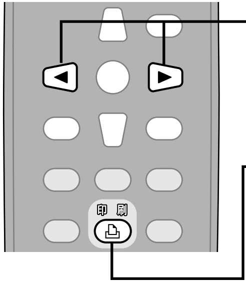
❸ **右ボタン**で次の写真を、**左ボタン**で前の写真が表示されます。



参考

この画面で OK ボタンを押すと、スライドショーを開始することができます。
→「写真をテレビ画面いっぱいに自動で表示する―スライドショー」（P.27）

6 印刷したい写真を選ぶ



❶ **左右ボタン**を押して、印刷したい写真を表示します。

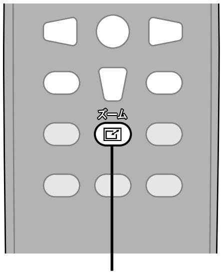
❷ **印刷ボタン**を押します。
印刷確認画面が表示されます。



参考

- メモリーカードに保存されている写真の枚数が多い場合は、サーチ機能で撮影日を指定することで、フォトギャラリーに表示する写真を絞り込むことができます。→ P.41
- テレビに表示されている写真を(ズームボタン)で拡大して表示することができます。





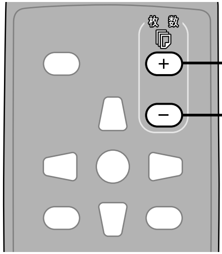
ズームボタン



※(回転）ボタンを押すと
写真を右に 90°回転できます。

7 設定内容を確認する

❶ 用紙サイズ、用紙の種類を確認します。

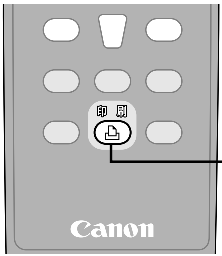


❷ **枚数＋／枚数－ボタン**を押して、印刷部数を指定します。
用紙サイズ、用紙の種類、フチのあり／なしなどの設定を変更するときは、**［用紙／設定］ボタン**を押してください。→P.39



8 印刷を開始する

❶ 印刷確認画面で確認した用紙がセットされていることを確認します。



❷ **印刷ボタン**を押します。
印刷が開始されます。

参考 写真をテレビ画面いっぱいに自動で表示する―スライドショー

メモリーカードに保存されている写真を、テレビ画面いっぱいに自動で切り換えて表示することができます。



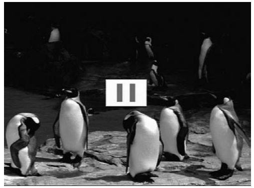
①フォトギャラリーを開始し、メモリーカードに保存されている写真を表示します。

②(OK)ボタンを押します。スライドショーの開始確認画面が表示されます。



③［はい］を選んで、(OK)ボタンを押します。
スライドショーが開始され、写真が一定間隔で自動的に切り換わります。

スライドショーを開始後、(OK)ボタンを押すと自動切り換えを一時停止します。



一時停止状態で、(OK)ボタンを押すとスライドショーを再開します。

(回転)ボタンを押すと写真を右に90°回転できます。

④(キャンセルボタン)、または (戻るボタン)を押します。
スライドショーを終了し、フォトギャラリーの画面に戻ります。
※スライドショーに表示されている写真を印刷するときは、スライドショーを終了してフォトギャラリーで印刷してください。

写真ごとに印刷枚数を指定して印刷する―DPE ショップ

メモリーカードに保存されている写真を、9 枚ごとの一覧でテレビに表示し、写真ごとに印刷枚数を指定して印刷できます。

1 印刷の準備をする

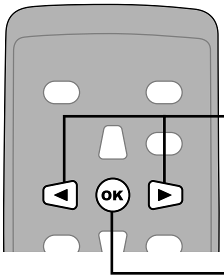
❶ プリンタとテレビを接続し、電源を入れる→ P.14

❷ 用紙をセットする→ P.20

❸ プリンタにメモリーカードをセットする→ P.18

メニュー画面が表示されます。メニュー画面以外の画面が表示されているときは、(メニューボタン) を押します。

2 ［DPE ショップ］を選ぶ



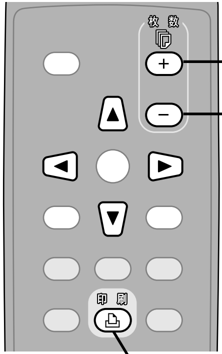
❶ **左右ボタン**を押して、［DPE ショップ］を選びます。

❷ **OK ボタン**を押します。
メモリーカードに保存されている写真が、9 枚ごとの一覧で表示されます。





3 印刷したい写真を選び、印刷枚数を指定する





印刷する枚数

❶ **上下左右ボタン**を押して、印刷したい写真を選びます。

❷ **枚数＋／枚数−ボタン**を押して、印刷する枚数を指定します。

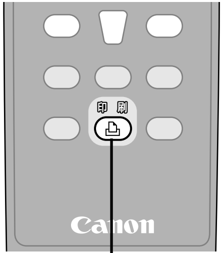
❸ 操作❶、❷を繰り返し、印刷したい写真の枚数を指定します。

❹ **印刷ボタン**を押します。
印刷確認画面が表示されます。

参考

- 画面下に表示されている **［選択解除］［前ページ］［次ページ］ボタン**にカーソルを合わせ、リモコンの **［OK］ボタン**を押すと、以下のようになります。
  ［選択解除］..........すべての写真に設定されている印刷枚数の指定を「0」枚に戻します。
  ［前ページ］..........10 枚以上の写真がある場合に、前ページを表示します。
  ［次ページ］..........10 枚以上の写真がある場合に、次ページを表示します。
- メモリーカードに保存されている写真の枚数が多い場合は、サーチ機能で撮影日を指定することで、DPE ショップに表示する写真を絞り込むことができます。→ P.41

4 印刷を開始する



❶ 用紙サイズ、用紙の種類を確認します。
用紙サイズ、用紙の種類、フチのあり／なしなどの設定を変更するときは、**[用紙／設定]ボタン**を押してください。→P.39

❷ 印刷確認画面で確認した用紙がセットされていることを確認します。

❸ **印刷ボタン**を押します。
印刷が開始されます。



フォトアトリエでオリジナル写真を印刷する

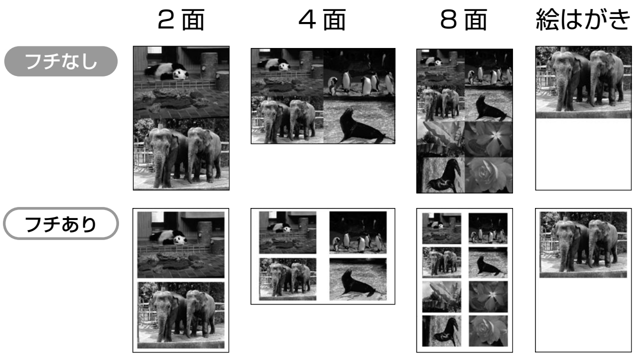
フォトアトリエの各機能を使用すると、絵はがき風に写真を印刷したり、お気に入りの写真を専用のシール紙に印刷できます。



- レイアウトを指定して印刷する→ P.31
- お気に入りの写真をシール紙に印刷する→ P.33
- すべての写真を印刷する→ P.35
- 写真の一覧を印刷する―インデックス印刷→ P.36
- カメラの設定にしたがって印刷する―DPOF 印刷→ P.37

レイアウトを指定して印刷する

指定したレイアウト（2 ／ 4 ／ 8 面、絵はがき）に、好きな写真を貼り付けて印刷できます。



参考

巻末のレイアウトサンプルもご覧ください。

1 印刷の準備をする

❶ プリンタとテレビを接続する→ P.14

❷ 用紙をセットする→ P.20

❸ プリンタにメモリーカードをセットする→ P.18

メニュー画面が表示されます。メニュー画面以外の画面が表示されているときは、（メニューボタン）を押します。

2 [レイアウト印刷] を選ぶ



❶ [▶] ボタンを押して、[フォトアトリエ] を選び、(OK) ボタンを押します。

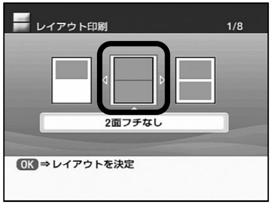
[フォトアトリエ] のメニューが表示されます。



❷ [レイアウト印刷] が選ばれていることを確認し、(OK) ボタンを押します。

レイアウト選択画面が表示されます。

3 レイアウトを指定する

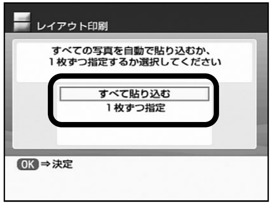


❶ [◀] [▶] ボタンを押して、レイアウトを指定します。

❷ (OK) ボタンを押します。

写真の貼り込み方法を指定する画面が表示されます。

4 貼り込み方法を指定します。



❶ [▲] [▼] ボタンを押して貼り込み方法を指定します。

[すべて貼り込む] →操作**6.**へ
すべての写真を指定したレイアウトに自動で貼り込んで印刷します。印刷確認画面が表示されます。

[1 枚ずつ指定] →操作**5.**へ
指定したレイアウトに、1枚ずつ写真を指定して貼り込んで印刷します。

❷ (OK) ボタンを押します。

参考

サーチ機能で撮影日を指定することで、指定した日付の写真だけをすべて印刷（[すべて貼り込む]）したり、表示（[1 枚ずつ指定]）することができます。→ P.41

5 写真を 1 枚ずつ貼り込む



❶ [◀] [▶] ボタンを押して、貼り込む写真を表示します。

❷ (OK) ボタンを押します。

レイアウトに写真が貼り込まれます。

❸ 同様の操作を繰り返し、写真を貼り込みます。

(戻るボタン）を押すと、直前に貼り込んだ写真を取り消します。

(キャンセルボタン）を押すと、貼り込んだすべての写真を取り消します。

❹ 貼り込みが終了したら(印刷ボタン）を押します。

印刷確認画面が表示されます。

参考

貼り込みの操作は、複数ページに貼り込むことはできません。1 ページの貼り込みが終了後、印刷を開始してください。

6 印刷を開始する



❶ 設定内容を確認します。

設定内容を変更するときは、(用紙／設定ボタン）を押してください。
→ P.39

❷ (枚数＋／枚数－ボタン）を押して、印刷部数を指定します。

❸ (印刷ボタン）を押します。

指定したレイアウトに写真が印刷されます。

お気に入りの写真をシール紙に印刷する

お気に入りの写真をキヤノン専用のシール紙に印刷できます。

2 面シール



4 面シール



9 面シール



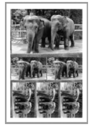
16 面シール



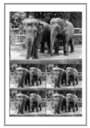
フリーカットシール 1



フリーカットシール 2



フリーカットシール 3



フリーカットシール 4



1 ［シール紙印刷］を選ぶ



❶ メニュー画面から▶ボタンを押して、［フォトアトリエ］を選び、OKボタンを押します。

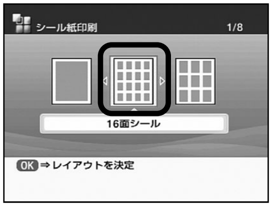
［フォトアトリエ］のメニューが表示されます。



❷ ▶ボタンを押して、［シール紙印刷］を選び、OKボタンを押します。

レイアウト選択画面が表示されます。

2 レイアウトを指定する



❶ ◀ ▶ボタンを押して、レイアウトを指定します。

❷ OKボタンを押します。

写真選択画面が表示されます。

参考 印刷できるシール紙とレイアウトの選択について

キヤノン専用のシール紙は以下のとおりです。シール紙に対応したレイアウトを指定してください。

- **ピクサス プチシール PS-101**
  レイアウトで［16 面シール］を指定してください。
- **フォトシールセット PSHRS**
  レイアウトで印刷する用紙に合わせて［2 面シール］／［4 面シール］／［9 面シール］／［16 面シール］を指定してください。
- **ピクサス プチシール・フリーカット PS-201**
  レイアウトで［フリーカットシール 1］～［フリーカットシール 4］のいずれかを指定してください。
  ※用紙のセット方法については「用紙のセット方法」（→P.20）で確認してください。

3 印刷したい写真を選ぶ



❶ ◀ ▶ボタンを押して、印刷したい写真を表示します。

❷ OKボタンを押します。

印刷確認画面が表示されます。

参考

サーチ機能で撮影日を指定することで、指定した日付の写真だけを表示することができます。→ P.41

4 印刷を開始する



❶ 設定内容を確認します。

ただし、シール紙印刷では、用紙サイズ、用紙の種類を変更することはできません。

❷ (+) (−)（枚数＋／枚数－ボタン）を押して、印刷部数を指定します。

❸ (印刷)（印刷ボタン）を押します。印刷確認画面が表示されます。

セットしたシール紙に、指定した写真が印刷されます。

参考

シール紙に印刷するときは、用紙のセット方向に注意してください。

→「用紙をセットする」（P.20）

すべての写真を印刷する

メモリーカードに保存されているすべての写真を印刷します。

参考

サーチ機能で撮影日を指定することで、指定した日付の写真だけをすべて印刷することができます。→ P.41

1 ［すべての写真を印刷］を選ぶ



❶ メニュー画面から▶ボタンを押して、［フォトアトリエ］を選び、OKボタンを押します。

［フォトアトリエ］のメニューが表示されます。



❷ ▶ボタンを押して、［すべての写真を印刷］を選び、OKボタンを押します。

印刷確認画面が表示されます。

2 印刷を開始する



❶ 設定内容を確認します。

設定内容を変更するときは、(用紙／設定ボタン)を押してください。→ P.39

❷ (+)(−)(枚数+／枚数−ボタン)を押して、印刷部数を指定します。

❸ (印刷ボタン)を押します。
メモリーカードに保存されているすべての写真が印刷されます。

参考 ［すべて印刷］ボタンの操作

テレビに接続しないですべての写真を印刷するには

プリンタとテレビに接続しなくても、メモリーカードに保存されているすべての写真を、プリンタのボタン操作で、印刷できます。

①プリンタの電源を入れます。
②用紙をセットします。→ P.20
※セットした用紙サイズに合わせ、用紙の種類「スーパーフォト」、フチなし１面、日付印刷「なし」で印刷します。
③プリンタにメモリーカードをセットします。→ P.18
④プリンタの［すべて印刷］ボタンを押します。→ P.6
撮影した日付の新しい順から印刷が開始されます。
※印刷を中止するときは、もう一度［すべて印刷］ボタンを押すと、印刷中の写真を印刷してから中止します。

写真の一覧を印刷する―インデックス印刷

メモリーカードに保存されているすべての写真を一覧で印刷します。

参考

サーチ機能で撮影日を指定することで、指定した日付の写真だけを一覧に印刷することができます。→ P.41

1 ［インデックス印刷］を選ぶ



❶ メニュー画面から(▶)ボタンを押して、［フォトアトリエ］を選び、(OK)ボタンを押します。

［フォトアトリエ］のメニューが表示されます。



❷ (▶)ボタンを押して、［インデックス印刷］を選び、(OK)ボタンを押します。

印刷確認画面が表示されます。

2 印刷を開始する



❶ 設定内容を確認します。

設定内容を変更するときは、（用紙／設定ボタン）を押してください。→P.39

❷ ＋ －（枚数＋／枚数－ボタン）を押して、印刷部数を指定します。

❸ （印刷ボタン）を押します。

メモリーカードに保存されているすべての写真が一覧で印刷されます。

参考

インデックス印刷で、1 枚の用紙に印刷される写真の面数は、用紙サイズにより以下のようになります。

- はがきサイズ：24 面
- L 判サイズ：15 面
- 名刺／カードサイズ：6 面

カメラの設定にしたがって印刷する —DPOF 印刷

デジタルカメラで DPOF（Digital Print Order Format）の設定を行った場合、設定した内容にしたがった印刷が自動で行えます。

参考

- 本プリンタでは、以下の DPOF 機能に対応しています。
  - ・対応データ形式：CIFF、Exif（JPEG）、JFIF、Exif（Tiff）
  - ・プリントスタイル—スタンダードプリント： DPOF でスタンダードプリントを指定した写真を印刷
  - ・プリントスタイル—インデックスプリント：DPOF でインデックスプリントを指定した写真を、本プリンタのインデックス印刷のレイアウトに合わせて印刷
  - ・データの指定：DPOF で指定した写真のみ印刷（本プリンタから指定できません）
  - ・印刷枚数の指定：DPOF で指定した枚数を印刷（本プリンタから指定できません）
  - ・日付印刷：DPOF の日付あり／なしの設定（本プリンタから指定できません）
  - ・上記以外の機能（コメントやタイトル、トリミング、回転など）には対応していません。
- 印刷は用紙サイズに合わせて自動的に拡大・縮小されます。用紙サイズにより、写真の上下左右がカットされて印刷される場合があります。

1 ［DPOF 印刷］を選ぶ



❶ ▶ ボタンを押して、［フォトアトリエ］を選び、OK ボタンを押します。

［フォトアトリエ］のメニューが表示されます。



❷ ▶ ボタンを押して、［DPOF 印刷］を選び、OK ボタンを押します。

印刷確認画面が表示されます。

参考

セットしたメモリーカードにDPOF情報が保存されていないときは、メニューを選択できません。
DPOF の指定については、デジタルカメラに付属の使用説明書をご覧ください。

2 印刷を開始する



❶ 設定内容を確認します。

設定内容を変更するときは、（用紙／設定ボタン）を押してください。→P.39
ただし、日付印刷のあり／なしの設定は、DPOF の設定にしたがいます。

❷ （印刷ボタン）を押します。

メモリーカードに保存されているDPOFの設定情報にしたがって、写真が印刷されます。

リモコンの共通操作／設定について

(用紙／設定ボタン）や (サーチボタン）など各印刷機能で使用できるボタン操作や、表示言語や日付印刷の形式など操作や印刷に共通する操作について説明します。

- 印刷する用紙や補正機能を設定／変更する―用紙／設定→ P.39
- 印刷する写真を日付で絞り込む―サーチ→ P.41
- 印刷する日付の並び順を設定する→ P.42
- 表示する言語を設定する→ P.42
- 設定を購入時の状態に戻す→ P.43

印刷する用紙や補正機能を設定／変更する―用紙／設定

用紙サイズや用紙の種類、フチのあり／なし、日付印刷の有無、補正機能などを設定するときは、(用紙／設定ボタン）を押して、用紙／設定画面で設定します。

1 ［用紙／設定］画面を表示する



(用紙／設定ボタン）を押します。

用紙／設定画面が表示されます。

2 設定項目を選ぶ



▲ ▼ボタンを押し、設定する項目にカーソルを移動します。

3 選択項目を選ぶ



◀ ▶ボタンを押し、設定する選択項目を表示します。

4 設定内容を確定する

❶ 操作 2. 3. を繰り返し、必要な項目を設定します。

❷ (OK) ボタンを押します。

（用紙／設定ボタン）を押したときの画面に戻ります。

各設定項目について



基本設定

◆用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選びます。

◆用紙の種類

印刷する用紙の種類を選びます。

参考

本プリンタで印刷できる用紙と、「用紙サイズ」「用紙の種類」の設定については、「用紙サイズと用紙の種類について」（→ P.22）をご覧ください。

◆フチなし／あり

[なし]...... フチを付けずに、用紙全面に印刷します。
[あり]...... フチを付けて印刷します。

◆日付印刷

[なし]...... 撮影した日付を写真に印刷しません。
[あり]...... 撮影した日付を写真に印刷します。

参考

印刷する日付の並び順（年月日）を変更することができます。
「印刷する日付の並び順を設定する」（→ P.42）をご覧ください。

補正

◆APP（オートフォトパーフェクト）

[ON] ......オートフォトパーフェクト機能を有効にし、写真の色合いや明るさを自動補正します。
[ON（顔明るく）]
................オートフォトパーフェクト機能と、顔明るく補正を有効にし、逆光などで暗くなった人物の顔を明るく印刷できます。
[OFF] ..... オートフォトパーフェクト機能で補正しません。

◆VIVID フォト

[OFF] .....VIVID フォト機能で補正しません。
[ON] ......VIVID フォト機能を有効にし、緑や青色をより鮮やかに印刷します。

◆ノイズ除去

[OFF] .....ノイズ除去機能で補正しません。
[ON] ......ノイズ除去機能を有効にし、空などの青い部分や、暗い部分のノイズを軽減します。

参考

各機能については、巻末の印刷サンプルを参照してください。

印刷する写真を日付で絞り込む―サーチ

メモリーカードに保存されている写真の数が多いときには、サーチ機能で写真の撮影日を指定することで、指定した日付の範囲の写真だけを表示したり、印刷することができます。

参考 昨日撮った写真だけを表示したり印刷するときは

サーチ機能で［範囲の先頭］と［範囲の終わり］に、昨日の日付を指定します。

- 「フォトギャラリー」（→ P.23）を開始すると、昨日撮った写真だけを表示できます。
- 「すべて印刷」（→ P.35）や「インデックス印刷」（→ P.36）を開始すると、昨日撮った写真だけを印刷できます。

1 サーチモードにする



（サーチボタン）を押します。
サーチ画面が表示されます。

参考

サーチ画面は、どの画面からでも（サーチボタン）を押すことで表示できます。たとえば、レイアウト印刷（→ P.31）で写真を貼り込んでいる途中からでも有効です。

2 絞り込む日付範囲を指定する



❶ ◀ ▶ ボタンを押して、［範囲の先頭］に、絞り込む範囲の一番古い撮影日を指定します。

❷ ▼ ボタンを押して、［範囲の終わり］にカーソルを移動します。

❸ ◀ ▶ ボタンを押して、［範囲の終わり］に、絞り込む範囲の一番新しい撮影日を指定します。

参考

指定する日は「日付並び順設定」（→ P.42）にしたがって表示されます。

3 絞り込みを開始する

OK ボタンを押します。

指定した範囲の写真だけを表示／印刷することができます。

参考 サーチモードを解除するには

①（サーチボタン）を押して、サーチ画面を表示します。
②（キャンセルボタン）を押します。
サーチが解除され、メモリーカードに保存されているすべての写真を表示／印刷できます。
※セットしてあるメモリーカードを取り出しても、サーチモードを解除することができます。

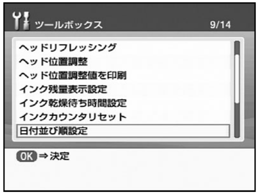
印刷する日付の並び順を設定する

撮影した日付を写真に印刷するときに、印刷される年月日の並び順を指定します。また、サーチ画面に表示される日付も、ここで設定した並び順で表示されます。

1 ［日付並び順設定］画面を表示する

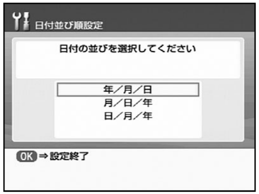


❶ メニュー画面から［ツールボックス］を選び、OKボタンを押します。



❷ ▼ボタンを押して［日付並び順設定］を選び、OKボタンを押します。

2 日付形式を選ぶ



❶ ▲ ▼ボタンを押して、印刷する日付形式を選びます。

❷ OKボタンを押します。
指定した日付形式で日付を写真に印刷します。

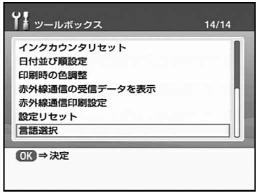
表示する言語を設定する

メニューやメッセージに表示する言語を変更できます。

1 ［言語選択］画面を表示する



❶ メニュー画面から［ツールボックス］を選び、OKボタンを押します。



❷ ▼ボタンを押して［言語選択］を選び、OKボタンを押します。

2 表示する言語を選ぶ



❶ ▲ ▼ ◀ ▶ボタンを押して、表示する言語を選びます。

❷ OKボタンを押します。

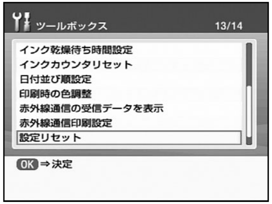
設定を購入時の状態に戻す

表示言語の設定やヘッド位置調整の設定値以外の設定（[用紙／設定]の設定も含む）を、ご購入時の設定に戻すことができます。

1 [設定リセット] 画面を表示する



❶ メニュー画面から［ツールボックス］を選び、OKボタンを押します。



❷ ▼ボタンを押して[設定リセット]を選び、OKボタンを押します。

2 設定をリセットする



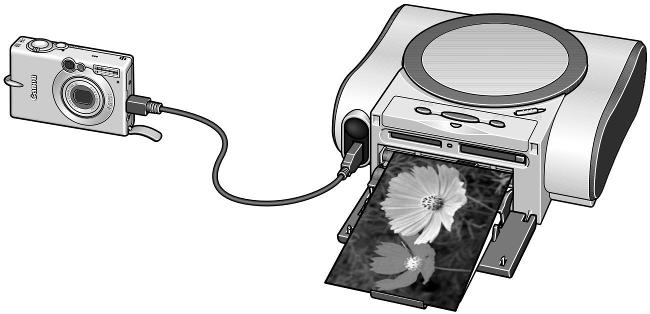
❶ ▲ ▼ボタンを押して、［はい］を選びます。

❷ OKボタンを押します。

デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう

プリンタにデジタルカメラやデジタルビデオカメラを接続することで、デジタルカメラやデジタルビデオカメラからの操作で写真を直接印刷することができます。

本プリンタと接続して写真を直接印刷できるのは“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。



“PictBridge”対応カメラから印刷→ P.46

※このマークが表記されているカメラは、PictBridge に対応しています。

キヤノン“Bubble Jet Direct”対応カメラから印刷→ P.48

※ 対応機種→ P.81

参考 本プリンタに接続できるカメラについて

- PictBridge とは、デジタルカメラで撮影した画像をコンピュータを介さずにダイレクトプリントしたり、多様なデジタルフォトソリューションを提供するために策定した標準規格です。いままで、各社独自の方法で製品化を進めていたため、接続可能なプリンタとデジタルカメラの組み合わせには制限がありましたが、今後は PictBridge を採用したデジタルカメラとプリンタがあれば、メーカーや機種を問わず、カメラ側からの簡単な操作で美しい画像を直接出力することができます。
- キヤノン“Bubble Jet Direct”に対応（“PictBridge”非対応）したデジタルカメラやデジタルビデオカメラを本プリンタに接続することで、デジタルカメラやデジタルビデオカメラの操作で、写真を各種のキヤノン専用紙に印刷することができます。

  ※以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、デジタルカメラまたはカメラとします。

※PictBridge に関する最新の情報は、キヤノンホームページでご確認いただけます。
キヤノンホームページ URL　canon.jp/pictbridge にアクセスしてください。

デジタルカメラを接続する

本プリンタに対応のデジタルカメラを接続するときは、カメラに付属の USB ケーブル（コンピュータ接続用）を使用します。

⚠ 警告 プリンタのカメラ接続部には、“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のカメラ以外は、接続しないでください。火災や感電、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

参考

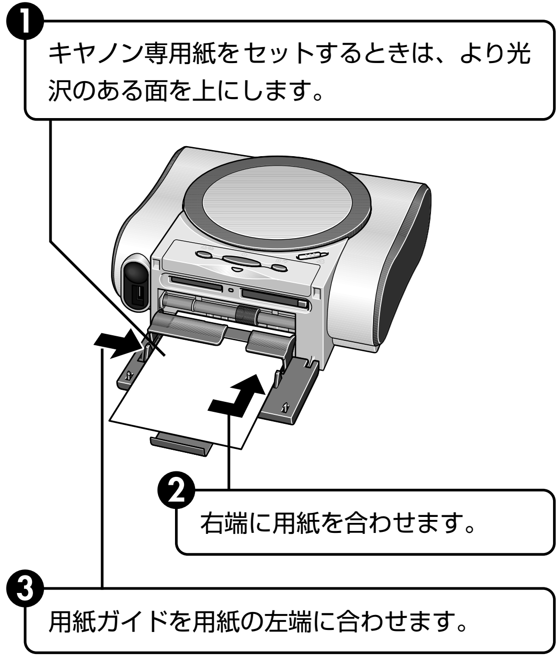
- デジタルカメラを接続して印刷する場合、デジタルカメラの電源は、家庭用電源をお使いになることをお勧めします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。
- “PictBridge”対応のカメラから印刷する場合、ご使用のカメラの機種により、接続する前に“PictBridge”で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用のカメラに付属の使用説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。
- テレビに表示して印刷するときやコンピュータから印刷するときは、必ずデジタルカメラと接続しているケーブルを抜いてください。

1 プリンタの準備をする

プリンタに付属の『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタを印刷できるように準備してください。

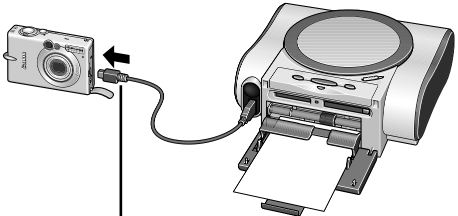
2 プリンタの電源を入れる

3 用紙をセットする



4 プリンタとデジタルカメラを接続する

❶ デジタルカメラの電源が切れていることを確認します。



❷ デジタルカメラに付属の USB ケーブル（コンピュータ接続用）で、デジタルカメラとプリンタを接続します。

自動的にデジタルカメラの電源が入ります。電源が入らない場合は、手動で電源を入れてください。

❸ デジタルカメラから印刷できる状態にします。

カメラとプリンタの接続が確認されると、デジタルカメラの液晶モニターに以下のマークが表示されます。

“PictBridge”対応のカメラです。

キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のカメラです。→ P.48

PictBridge 対応カメラから印刷する

操作については、必ずご使用のカメラに付属の使用説明書にしたがってください。ここでは、本プリンタを使用したときに“PictBridge”対応のデジタルカメラで設定できるペーパーサイズやペーパータイプ、レイアウト、イメージオプティマイズ、日付印刷について説明します。

カメラの設定を確認／変更するには

使用するペーパーサイズやペーパータイプなどを変更するときは、カメラ側の操作で“PictBridge”の印刷設定を開始し、設定内容を確認／変更してください。

下記の設定項目は、カメラを接続しているときに、（用紙／設定）ボタンを押して変更することができます。ただし、[用紙／設定］画面で変更できるのは、カメラ側で下記の該当項目を「標準設定」（プリンタの設定に従う選択項目）に設定した場合のみです。

- **ペーパーサイズ**
- **ペーパータイプ**
- **レイアウト**
- **イメージオプティマイズ（画像補正）**

説明している項目について

ご使用のカメラにより、説明している項目が設定できない場合があります。設定できない項目については、説明中に「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）で明記してある設定にしたがって印刷されます。

※説明に使用している名称は、キヤノン製“PictBridge”対応のデジタルカメラを使用したときに表示される名称を例に説明しています。ご使用のカメラにより設定項目の名称は異なる場合があります。

「ペーパーサイズ」／「ペーパータイプ」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、プリンタ側で設定してある「用紙サイズ」「用紙の種類」が設定されます（→ P.40）。

※プロフェッショナルフォトペーパーに印刷するときは、カメラ側で「ペーパータイプ」を「高級フォト」に、スーパーフォトペーパーに印刷するときは「ペーパータイプ」を「フォト」に設定してください。

「ペーパーサイズ」と「ペーパータイプ」の設定で、プリンタにセットできるのは以下の用紙です。

「ペーパーサイズ」の設定	「ペーパータイプ」の設定	プリンタにセットする用紙
L 判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
	フォト	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101L
		エコノミーフォトペーパー EC-101L
はがき	高級フォト	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
	フォト	フォト光沢ハガキ KH-201N
		ピクサス プチシール PS-101
		フォトシールセット PSHRS
		ピクサス プチシール・フリーカット PS-201
カード	フォト	エコノミーフォトペーパー EC101 カード

「レイアウト」／「トリミング」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、プリンタ側の「フチなし／あり」（→ P.40）の設定にしたがって印刷されます。「トリミング」はカメラ側の設定にしたがいます。

ピクサス プチシール PS-101（16 面）、フォトシールセット PSHRS（2 面、4 面、9 面、16 面）に印刷するときは、カメラ側で以下のように設定してください。

①「ペーパーサイズ：はがき」「ペーパータイプ：フォト」に設定します。
②「レイアウト」で印刷するシール紙の面数に合わせて「2 面配置」「4 面配置」「9 面配置」「16 面配置」に設定します。

※レイアウトに「2 面配置」「4 面配置」「9 面配置」「16 面配置」（キヤノン製デジタルカメラでの表示）に該当する選択項目がない場合は、各シール紙への印刷はできません。

※シール紙に印刷するときは、「レイアウト」で「フチなし」を設定しないでください。

「イメージオプティマイズ」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、プリンタ側の「APP」「VIVID フォト」「ノイズ除去」（→ P.39）、「印刷時の色調整」（→ P.77）にしたがって印刷されます。
また、キヤノン製“PictBridge”対応カメラをご使用の場合は、「VIVID」「NR」「VIVID ＋ NR」が設定できます（機種により設定できない場合があります）。

※「VIVID」は、緑や青色をより鮮やかに印刷します。
「NR」は、ノイズリダクションの略で、空などの青い部分や暗い部分のノイズを除去します。
「VIVID ＋ NR」は、「VIVID」と「NR」の両方を設定します。

「日付印刷」について

カメラ側の設定にしたがいます。

参考

- 本プリンタで印刷できる画像データは、Exif ／ JPEG データです。
- 印刷中は接続ケーブルを絶対に抜かないでください。
また、デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、カメラに付属の使用説明書にしたがってください。
- デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
  - ・ 印刷品質の設定
  - ・ メンテナンス機能

キヤノン“Bubble Jet Direct”対応カメラから印刷する

キヤノン“Bubble Jet Direct”対応デジタルカメラ（PictBridge 非対応機種）から印刷できる用紙、印刷のしかたについて説明します。

参考

キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラの機種については、仕様一覧の「デジタルカメラダイレクト―キヤノン“Bubble Jet Direct”プリント」（→ P.81）を参照してください。

ダイレクト印刷に使用できる用紙について

使用できる用紙は、キヤノン製の以下の専用紙です。

デジタルカメラの用紙（ペーパー）	設定プリンタにセットする用紙
L 判	スーパーフォトペーパー SP-101 L
	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101L
	エコノミーフォトペーパー EC-101L
2L 判	対応していません
はがきサイズ	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
A4 サイズ	対応していません
カードサイズ	エコノミーフォトペーパー EC-101 カード

デジタルカメラから印刷を開始する

プリンタとカメラを接続後、印刷を開始するときには、以下の操作にしたがってください。

※デジタルカメラの操作については、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。印刷時のエラー表示と対処方法については「デジタルカメラからうまく印刷できない」（→ P.79）を参照してください。

※デジタルビデオカメラの操作、印刷時のエラー表示と対処方法については、デジタルビデオカメラに付属の使用説明書を参照してください。

①デジタルカメラの再生モードで、印刷したい画像を表示します。
再生モードに切り替わらないときは、デジタルカメラに付属の使用説明書にしたがって再生モードに切り替えてください。
正しく接続されると、カメラの液晶モニターに が表示されます。

②デジタルカメラの［SET］ボタンを押すと、デジタルカメラの液晶モニターに［プリント設定］画面が表示されます。

③［スタイル］を選び、用紙サイズ（ペーパー）、フチのあり／なし、日付印刷のオン／オフなどを指定します。

④スタイルを設定後、印刷枚数を指定して［プリント］を選び、デジタルカメラの［SET］ボタンを押します。

参考

● デジタルカメラの操作で、以下の印刷ができます。

- シングル再生またはインデックス再生中の画像をスタンダードプリントできます。
- DPOF のプリント設定で、写真に設定した枚数を印刷したり、インデックスプリントすることができます。
  ※JPEG の Exif 画像以外は、インデックスプリントできない場合があります。
- Exif 2.2 対応デジタルカメラで撮影した画像は、オートフォトパーフェクト機能で自動的に補正します。
- デジタルカメラの操作パネルで日付指定を有効にしている写真（インデックスプリントを除く）は、日付付きで印刷されます。
- デジタルカメラで撮影した画像は、用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小して印刷します。

● デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。

- 印刷品質の設定
- メンテナンス機能

● デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、以下の操作にしたがってください。

①プリンタ側のケーブルを取り外す
②デジタルカメラの電源を切る
③デジタルカメラ側のケーブルを取り外す
ケーブルを取り外すときは、必ずコネクタの側面を持って取り外してください。

携帯電話から赤外線通信で印刷する―プリントビーム

本プリンタは、携帯電話から赤外線通信を利用してワイヤレスで手軽に印刷できる「プリントビーム機能」に対応しています。「プリントビーム機能」を使うと、カメラ付き携帯電話で撮影した写真を、指定した用紙やレイアウトで印刷することができます。

- セットした用紙にフチなし 1 面で印刷したい
  →「携帯電話とプリンタだけで印刷する」（P.52）
- 用紙の種類やレイアウトを指定して印刷したい
  →「印刷する用紙やレイアウトを設定する」（P.50）
  →「携帯電話とプリンタだけで印刷する」（P.52）
- 携帯電話の写真をテレビに表示し、印刷内容を確認して印刷したい
  →「携帯電話の写真をテレビで確認して印刷する」（P.53）

赤外線通信を行うための条件

携帯電話からプリントビーム機能で正しく印刷を行うためには、以下の条件を満たしている必要があります。

- 対応機種：IrDA ポートを搭載し、IrMC バージョン 1.1 規格に準拠した携帯電話
  ※ 動作確認済みの携帯電話については、キヤノンピクサスホームページ canon.jp/pixus でご確認ください。
- 印刷可能なデータ：写真（JPEG のみ対応）

参考

IrDA（Infrared Data Association）は、赤外線を使用してデータを送受信するための規格および制定する団体名称です。IrDA 規格は、業界標準となっており、IrDA がそのままインタフェースの呼称としても使われています。

印刷する用紙やレイアウトを設定する―赤外線通信印刷設定

携帯電話の写真を印刷するときの、用紙の種類や用紙サイズ、レイアウト（シール紙レイアウト、フチなし設定など）を設定できます。

※ お買い上げ時から何も設定を変更していない場合は、セットした用紙サイズに合わせ、用紙の種類「スーパーフォト」、フチなし1面、日付印刷「なし」で印刷します。

※ 用紙やレイアウトの指定は、テレビに携帯電話の写真を表示し、印刷確認画面から設定することもできます。→P.53

[赤外線通信印刷設定] 画面の表示と設定の操作について

1 プリンタの準備をする

プリンタとテレビを接続し、プリンタとテレビの電源を入れます。→ P.14

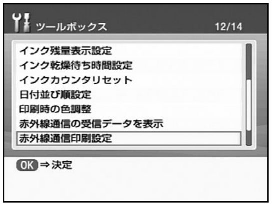
メニュー画面が表示されます。
メニュー画面以外の画面が表示されているときは、(メニューボタン)を押します。

2 [赤外線通信印刷設定] 画面を表示する



❶ ▶ボタンを押して、[ツールボックス] を選びます。OKボタンを押します。

[ツールボックス] のメニューが表示されます。



❷ ▼ボタンを押して[赤外線通信印刷設定] を選び、OKボタンを押します。

[赤外線通信印刷設定] 画面が表示されます。

3 設定を確認／変更する



❶ ▲ ▼ボタンで設定する項目にカーソルを合わせます。

❷ ◀ ▶ボタンで選択項目を表示します。

❸ 必要な項目を設定後、OKボタンを押します。

設定した内容で、携帯電話の写真を印刷できます。

各設定項目について

◆用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選びます。

◆用紙の種類

印刷する用紙の種類を選びます。

参考

本プリンタで印刷できる「用紙サイズ」と「用紙の種類」の設定については、「用紙サイズと用紙の種類について」(→ P.22) をご覧ください。

◆レイアウト

1 枚の用紙に同じ写真を何枚印刷するのかを指定します。

参考 シール紙に印刷するには

キヤノン専用のシール紙は以下のとおりです。シール紙に対応した用紙サイズ、用紙の種類、レイアウトを指定してください。

用紙の名称	用紙サイズ	用紙の種類	レイアウト
ピクサス プチシール PS-101	[シール紙]	[スーパーフォト] または [プロフォトペーパー]	[16面シール]
フォトシールセット PSHRS	[シール紙]	[スーパーフォト] または [プロフォトペーパー]	[2面シール] ／ [4面シール] ／ [9面シール] ／ [16面シール]
ピクサス プチシール・フリーカット PS-201	[シール紙]	[スーパーフォト] または [プロフォトペーパー]	[フリーカットシール1]～[フリーカットシール4]

赤外線通信のしかた

- 携帯電話とプリンタだけで印刷する
- 携帯電話の写真をテレビで確認して印刷する→ P.53

※ 赤外線通信で印刷を行う場合は、ご使用の携帯電話の使用説明書も併せてご覧ください。

携帯電話とプリンタだけで印刷する

プリンタをテレビに接続せずに、プリンタを携帯電話だけで印刷できます。

1 プリンタの準備をする

❶ プリンタの電源を入れます。

❷ 用紙トレイを開け、用紙トレイに用紙をセットします。→ P.20

❸ 必要に応じて、用紙の種類、レイアウトを確認／変更します。→ P.51

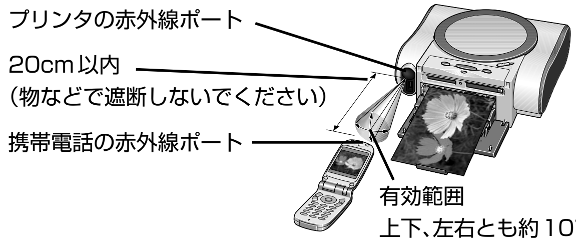
指定しないときは、セットした用紙サイズに合わせ、用紙の種類「スーパーフォト」、フチなし1面、日付印刷「なし」で印刷します。

2 赤外線通信を開始する

❶ 携帯電話の赤外線ポートを、プリンタの赤外線ポートと20cm以内の距離で正面に向き合うようにします。

参考

プリンタの赤外線ポートの有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して約10度です。ただし、通信相手となる携帯電話によっては、プリンタとの通信可能な距離が異なります。携帯電話に付属の使用説明書で確認してください。



❷ 印刷したい写真を選択し、携帯電話の赤外線ファイル転送機能で、データをプリンタに送信します。

プリンタがデータを正常に受信すると、電源ランプが緑色に点滅します。
データの送信が終了すると、印刷が開始されます。印刷が開始されるまで携帯電話とプリンタを動かさないようにしてください。

携帯電話の写真をテレビで確認して印刷する

携帯電話の写真をテレビに表示し、印刷確認画面で印刷する内容を確認して印刷できます。

1 プリンタの準備をする

❶ プリンタとテレビを接続し、プリンタとテレビの電源を入れます。→ P.14

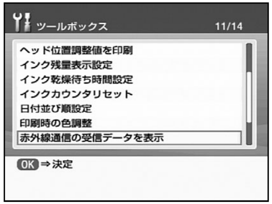
❷ 用紙トレイを開け、用紙トレイに用紙をセットします。→ P.20

2 携帯電話の写真をテレビに表示する

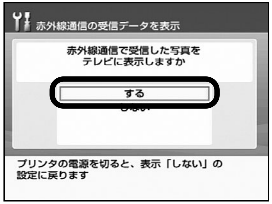


❶ [▶] ボタンを押して、[ツールボックス] を選びます。(OK) ボタンを押します。

[ツールボックス] のメニューが表示されます。



❷ [▼] ボタンを押して [赤外線通信の受信データを表示] を選び、(OK) ボタンを押します。



❸ [する] を選び、(OK) ボタンを押します。

携帯電話の写真をテレビに表示できるように設定されます。

参考

[赤外線通信の受信データを表示] の設定は、プリンタの電源を切るまで有効です。
プリンタの電源を切ったときには、再度、設定しなおしてください。

3 赤外線通信を開始する

❶ 携帯電話の赤外線ポートを、プリンタの赤外線ポートと20cm以内の距離で正面に向き合うようにします。→ P.52

❷ 印刷したい写真を選択し、携帯電話の赤外線ファイル転送機能で、データをプリンタに送信します。

プリンタがデータを正常に受信すると、「赤外線通信で携帯電話の写真を受信しています」のメッセージが表示され、データの送信が終了すると、携帯電話の写真がテレビに表示されます。
送信が終了するまで携帯電話とプリンタを動かさないようにしてください。

4 携帯電話の写真を印刷する



❶ テレビで印刷したい写真かどうかを確認し、(印刷ボタン)(印刷ボタン)を押します。

印刷確認画面が表示されます。



❷ 設定内容を確認します。

設定内容を変更するときは、(用紙／設定ボタン)を押してください。→P.51

❸ (＋)(－)(枚数＋／枚数－ボタン)を押して、印刷部数を指定します。

❹ 印刷確認画面で確認した用紙がセットされていることを確認します。

❺ (印刷ボタン)を押します。

携帯電話の写真が印刷されます。

参考

- 携帯電話から印刷する操作については、携帯電話に付属の使用説明書を参照してください。
- データを受信中は、プリンタと赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、プリンタの電源をオフにし、携帯電話の印刷を中止してください。
- 送信できるデータには、以下の制限事項があります。
  - ・携帯電話のセキュリティ設定のため、ダウンロードしたコンテンツや、メールに添付された URL からダウンロードした写真等は印刷できません。
  - ・動画は印刷できません。
  - ・ご使用の機種により、赤外線による転送容量に制限があるため、最高画質での印刷ができないことがあります。
  - ・写真の大きさによって送信を開始してから印刷が開始されるまで時間がかかることがあります。
  - ・ご使用の機種により、メモリーカードに保存したデータは印刷できないことがあります。
  - ・印刷される写真の品位と印刷される向き（縦または横）は、撮影した写真サイズによって自動的に設定されます。
  - ・携帯電話で撮影した写真のサイズによっては、フチなしで印刷すると写真が切れたり、フチありで印刷すると余白の大きさが変わることがあります。
- 印刷して写真が粗くなるときは、名刺サイズやカードサイズ、シール紙など小さいサイズへの印刷をお勧めします。

コンピュータと接続して印刷する

コンピュータにプリンタドライバをインストールすることで、コンピュータと接続して印刷することができます。また、プリンタのカードスロットをコンピュータのドライブとして使用することもできます。

参考

ここでは、プリンタドライバのインストール、『プリンタ活用ガイド』の見かたについて説明します。プリンタドライバの各機能やメモリーカードユーティリティについては、『プリンタ活用ガイド』をご覧ください。

プリンタドライバをインストールする

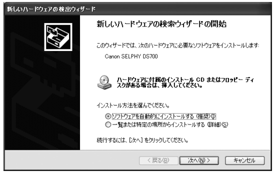
プリンタを印刷できる状態にするには、「プリンタドライバ」と呼ばれるソフトウェアをコンピュータのハードディスクにコピーする（インストールする）ことが必要です。また、メモリーカードを使うためのソフトウェア「メモリーカードユーティリティ」もインストールしてみましょう。

Windows をご使用の場合

参考

- Windows XP または Windows 2000 が動作するコンピュータをお使いください。
- ウィルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。
- Windows XP にインストールする場合は、［コンピュータの管理者］の権限をもつユーザ名でログオンする必要があります。
- Windows 2000 にインストールする場合は、Administrators のグループとしてログオンする必要があります。

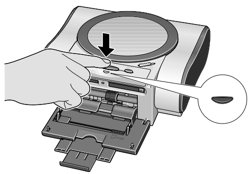
もし次のような画面が自動的に表示されたら……



①［キャンセル］をクリックする
②プリンタの電源を切る
③コンピュータ側の USB ケーブルを抜く
④プリンタ側のUSBケーブルを抜く
⑤以下の手順 2 から操作する

1 プリンタを準備する

❶『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタを使えるように準備します。



❷ プリンタの電源を切ります。

点滅しているときは、点滅が終わってから切ってください。電源が切れるまで約 20 秒ほど動作音が続きます。

2 インストールの基本画面を表示する

❶ コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

❷『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブにセットします。

プログラムが自動起動し、インストールの基本画面が表示されます。
起動しない場合は［マイコンピュータ］をクリックし、 をダブルクリックします。

3 インストールを開始する



❶［おまかせインストール］をクリックします。

参考

ZoomBrowser EX は、［おまかせインストール］でインストールできません。ZoomBrowser EX をご使用の場合や、インストールするアプリケーションを指定するときは、［カスタムインストール］を選んでインストールしてください。



❷［インストール］をクリックします。

画面に表示されている「プリンタドライバ」「プリンタ活用ガイド」、各アプリケーションをすべてインストールします。

参考

- アイコン（ ）をクリックすると、プリンタドライバやアプリケーションの説明が表示されます。
- インストールが始まる前に、自動的にハードディスクの空き容量がチェックされます。容量が足りない場合は、使用しないファイルやアプリケーションを消去して、ハードディスクの容量を増やしてください。

❸ 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］をクリックします。

この後に、プリンタドライバや『プリンタ活用ガイド』がインストールされます。画面の指示にしたがってください。



❹［プリンタの接続］画面が表示されたら、コンピュータに USB ケーブルを接続します。

❺ プリンタの電源が切れていることを確認し、プリンタに USB ケーブルを接続します。

❻ プリンタの電源を入れます。

プリンタドライバのインストールが開始され、終了すると各アプリケーションソフトがインストールされます。画面の指示にしたがってください。
インストールが終了すると、インストールの結果が表示されます。

4 インストール操作を終了する



❶ ［OK］をクリックします。

再起動を促す画面が表示されたら、［はい］をクリックしてコンピュータを再起動します。
プリンタ活用ガイドの使用方法が表示されます。

❷ 内容を確認して［次へ］をクリックします。

「ヘッド位置調整のご案内」が表示されます。

❸ 内容を確認して［次へ］をクリックします。

インストール完了の画面が表示されます。



❹ ［終了］をクリックします。

再起動を促す画面が表示されたら、［再起動］をクリックしてコンピュータを再起動します。

これで、プリンタがコンピュータで使用できるようになりました。

Macintosh をご使用の場合

参考

●Mac OS X v.10.2.1 以上をお使いください。
●本書では、Mac OS X v.10.3.x をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。
●ウィルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

1 インストーラを起動する

❶ コンピュータの電源を入れ、Mac OS を起動します。

❷『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブにセットします。



❸ [プリンタドライバ] フォルダをダブルクリックします。

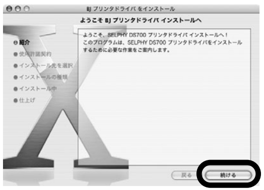


❹ [SELPHY DS700 xxx .pkg] をダブルクリックします。

参考

機種名（SELPHY DS700）の後ろにある xxx は、プリンタドライバのバージョン番号です。

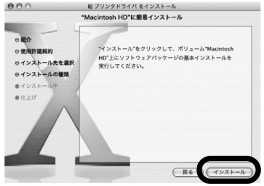
2 プリンタドライバをインストールする



❶ この画面が表示されたら [続ける] をクリックします。

❷ 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容をよく読んで [続ける]、[同意します] をクリックします。

❸ プリンタドライバのインストール先を確認し、[続ける] をクリックします。



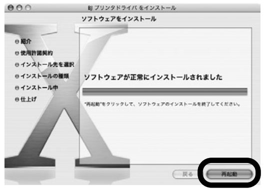
❹ [インストール] をクリックします。

❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

参考

管理者の名前とパスワードがわからないときは、? ボタンをクリックしてください。

❻ メッセージが表示されたら [インストールを続ける] をクリックします。

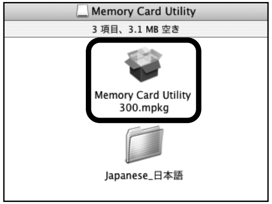


❼ [再起動] をクリックして、インストール作業を終了します。

コンピュータが再起動されます。

3 メモリカードユーティリティをインストールする

❶ [Memory Card Utility] フォルダをダブルクリックします。

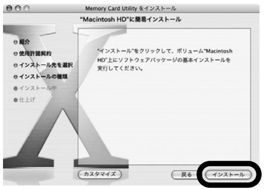


❷ ［Memory Card Utility xxx.mkpg］をダブルクリックします。

❸ 表示された画面で［続ける］をクリックします。

❹ 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容をよく読んで［続ける］、［同意します］をクリックします。

❺ メモリーカードユーティリティのインストール先を確認し、［続ける］をクリックします。



❻ この画面が表示されたら［インストール］をクリックします。

❼ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❽ メッセージが表示されたら［インストールを続ける］をクリックします。



❾ ［再起動］をクリックして、インストール作業を終了します。

コンピュータが再起動されたら［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は［プリントセンター］）でプリンタが追加されていることを確認してください。
追加されていない場合は、プリンタの追加を行ってください。詳しい操作方法は、Mac ヘルプを参照してください。

参考 アプリケーションをインストールするには

①コンピュータの電源を入れ、Mac OS を起動します。
②『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブにセットします。自動的にフォルダが開きます。
開かない場合は、デスクトップ上にある  をダブルクリックします。
③［アプリケーション］フォルダをダブルクリックします。
④インストールするアプリケーションソフトのフォルダをダブルクリックし、開いたフォルダのインストーラをダブルクリックします。以降は、画面の指示にしたがってください。

『プリンタ活用ガイド』をご覧になるには

プリンタ活用ガイドは、コンピュータの画面で見る使用説明書です。プリンタをコンピュータとつないでお使いになる方法やトラブルの対処方法について知りたいときにお読みください。

『プリンタ活用ガイド』を表示する

1 使用説明書を表示する—Windows

❶ プリンタドライバをインストールすると、『プリンタ活用ガイド』、『アプリケーションガイド』もインストールされます。画面に表示されているショートカットアイコンをダブルクリックしてください。



『プリンタ活用ガイド』を表示するときにダブルクリックします。



『アプリケーションガイド』を表示するときにダブルクリックします。

参考

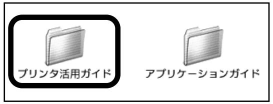
- [スタート] メニューから表示するときは、Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム]（または [プログラム]）、[SELPHY DS700 ガイド] - [プリンタ活用ガイド]（ [アプリケーションガイド]）の順に選びます。
- インストールした『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を削除するときは、Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム]（または [プログラム]）、[SELPHY DS700 ガイド] - [アンインストール] の順に選びます。
インストールしたマニュアルはまとめて削除されます。

1 使用説明書を表示する—Macintosh

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。

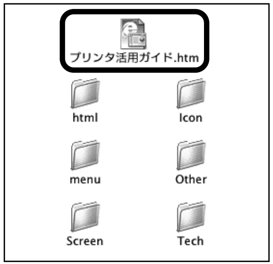


❷ [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。



❸ [プリンタ活用ガイド] フォルダをダブルクリックします。

『アプリケーションガイド』を表示する場合は、[アプリケーションガイド] のフォルダをダブルクリックします。



❹ [プリンタ活用ガイド.htm] をダブルクリックします。

『プリンタ活用ガイド』が表示されます。

『プリンタ活用ガイド』総目次

『プリンタ活用ガイド』では、以下の内容について説明しています。

このマニュアルの使いかた

便利な印刷テクニックを使ってみよう

フチを付けずに用紙の全面に印刷したい

デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい

青や緑の多い画像を鮮やかに印刷したい

Windows 画像の色合いや明るさを自動的に補正して印刷したい

印刷品位を調整したい

Windows 画像の輪郭をなめらかに印刷したい

Windows 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい

拡大／縮小率を設定して印刷したい

1 枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい

Windows 1 ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい

Windows スタンプを印刷したい

Windows 背景に模様を付けて印刷したい

イラスト風に印刷したい

1 色の濃淡だけで印刷したい

白黒で印刷したい

印刷する順番を変えたい

定型外の用紙に印刷したい

プリンタドライバの設定を登録したい

印刷内容をプレビューで確認したい

プリンタを使ってオリジナルグッズを作ろう

いろいろな用紙に印刷してみよう

使用できる用紙のサイズと種類

プロフェッショナルフォトペーパー PR-101

プロフェッショナルフォトはがき PH-101

スーパーフォトペーパー SP-101

スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101

マットフォトペーパー MP-101

フォト光沢ハガキ KH-201N

エコノミーフォトペーパー EC-101

名刺サイズ用紙

シール用紙

プリンタの状況を確認しよう

Windows BJ ステータスモニタの機能

Macintosh プリンタ設定ユーティリティとは

困ったときには

役立つ情報

印刷できる範囲

メモリーカードユーティリティを使う

不要になったプリンタドライバを削除する

最新のプリンタドライバを入手する

Windows プリンタドライバの設定画面

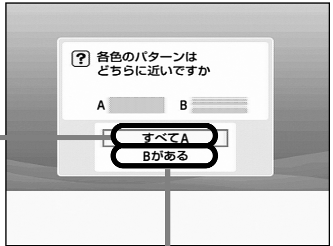
Macintosh プリンタドライバの設定画面

Macintosh BJ Printer Utility

印刷にかすれや色むらがあるときは

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときには、インクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順でお手入れを行ってください。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 → P.63



問題がない場合は
操作を終了する

パターンが
欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング → P.64

クリーニング後
ノズルチェックパターンを
印刷して確認

３回繰り返しても
改善されない場合

Step 3
ヘッドリフレッシング → P.65

それでも
改善されない場合

Step 4
インクタンクの交換 → P.68

参考

- 印刷された写真で、ざらついているなど印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。→ P.66
- インクタンクを交換しても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。→ P.83

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

1 プリンタの準備をする

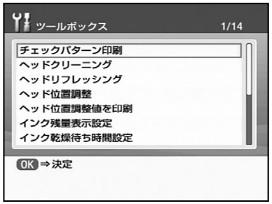
❶ プリンタとテレビを接続し、プリンタとテレビの電源を入れます。→ P.14

❷ 付属の用紙またはキヤノン純正の L 判の用紙（→ P.22）をセットします。

2 ノズルチェックパターンを印刷する

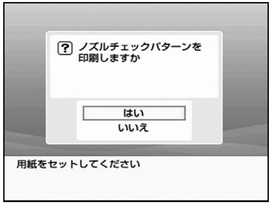
❶ ▶ボタンを押して、［ツールボックス］を選び、OKボタンを押します。

［ツールボックス］のメニューが表示されます。



❷ ▼ボタンを押して［チェックパターン印刷］を選び、OKボタンを押します。

ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。



❸ ［はい］を選び、OKボタンを押します。

ノズルチェックパターンが印刷され、パターンの確認画面が表示されます。

→巻末「インクが出ない・かすれるときは？」

3 ノズルチェックパターンを確認する



● **3色のパターンがすべて正常に印刷されているとき**

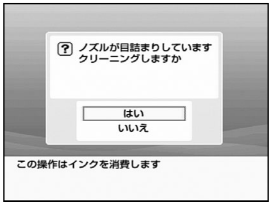
A 白いすじがない場合

［すべて A］を選び OKボタンを押します。

● **3色のパターンに1つでも白いすじがあるとき**

B 白いすじがある場合

［B がある］を選び OKボタンを押します。



クリーニングの確認画面が表示されます。

［はい］を選び、クリーニングを実行してください。→ P.64

お手入れ

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに白いすじがある場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。ただし、プリントヘッドをクリーニングすると、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

1 プリンタの準備をする

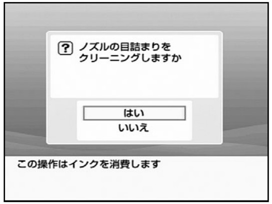
プリンタとテレビを接続し、プリンタとテレビの電源を入れます。→ P.14

2 プリントヘッドをクリーニングする

❶ [▶]ボタンを押して、[ツールボックス] を選び、(OK)ボタンを押します。



❷ [▼]ボタンを押して［ヘッドクリーニング］を選び、(OK)ボタンを押します。



❸ ［はい］を選び、(OK)ボタンを押します。

電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約40秒かかります。

3 プリントヘッドの状態を確認する



クリーニングが終了すると、ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。
ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルの状態を確認してください。→ P.63

参考

クリーニングとノズルチェックパターン印刷の操作を 3 回まで繰り返しても改善されないときには、ヘッドリフレッシングを行います。

プリントヘッドをリフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングを行うと、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。ヘッドリフレッシングは、通常のクリーニングよりインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

1 プリンタの準備をする

プリンタとテレビを接続し、プリンタとテレビの電源を入れます。→ P.14

2 プリントヘッドをリフレッシングする

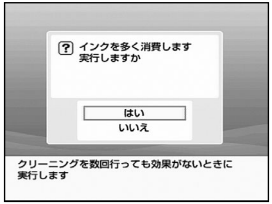
❶ [▶]ボタンを押して、[ツールボックス］を選び、(OK)ボタンを押します。

［ツールボックス］のメニューが表示されます。



❷ [▼]ボタンを押して［ヘッドリフレッシング］を選び、(OK)ボタンを押します。

ヘッドリフレッシングの確認画面が表示されます。



❸［はい］を選び、(OK)ボタンを押します。

電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。

ヘッドリフレッシングが終了すると、ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。
ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルの状態を確認してください。→ P.63

参考 ヘッドリフレッシング終了後の操作について

①ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。→ P.64
②改善されていないときは、インクタンクを交換してください。→ P.68
③それでも改善されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または、修理窓口にご連絡ください。→ P.83

プリントヘッド位置を調整する

印刷された写真で、ざらついているなど印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

1 プリンタの準備をする

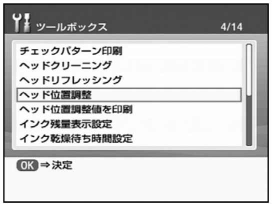
❶ プリンタとテレビを接続し、プリンタとテレビの電源を入れます。→ P.14

❷ 付属の用紙またはキヤノン純正のＬ判の用紙（→ P.22）をセットします。

2 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

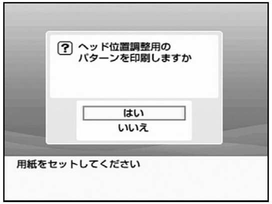
❶ ▶ボタンを押して、[ツールボックス] を選び、OKボタンを押します。

[ツールボックス] のメニューが表示されます。



❷ ▼ボタンを押して[ヘッド位置調整] を選び、OKボタンを押します。

プリントヘッド位置調整パターン印刷の確認画面が表示されます。



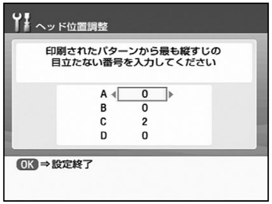
❸ [はい] を選び、OKボタンを押します。

プリントヘッド位置調整パターンが印刷され、正常に印刷されたかの確認画面が表示されます。

❹ 正常に印刷されているときは [はい] を選び、OKボタンを押します。

ヘッド位置調整値の入力画面が表示されます。

3 プリントヘッド位置を設定する



❶ 印刷されたパターンを見て、「A」列で最も縦すじの目立たないパターンの番号を、◀ ▶ボタンを押して表示します。



最も縦すじが目立たない例　　縦すじが目立つ例

❷ ▼ ボタンを押して、「B」にカーソルを移動し、「B」列で最も縦すじの目立たないパターンの番号を、◀ ▶ ボタンを押して表示します。

同様の操作を繰り返し、「C」「D」を設定します。



❸ すべての列を設定後、OK ボタンを押します。

プリントヘッド位置が調整されます。

参考 プリントヘッド位置の調整値を印刷するには

①プリンタとテレビを接続し、プリンタとテレビの電源を入れます。
②付属の用紙またはキヤノン純正の L 判の用紙をセットします。
③[ツールボックス] を選び、OK ボタンを押します。
④[ヘッド位置調整値を印刷] を選び、OK ボタンを押します。
プリントヘッド位置調整値の印刷確認画面が表示されます。
⑤[はい] を選び、OK ボタンを押します。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。また、交換後はインクカウンタをリセットしてください（→P.70）。インクタンクを交換するときは、型番を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

カラーインクタンク：16 Color BCI-16 Color

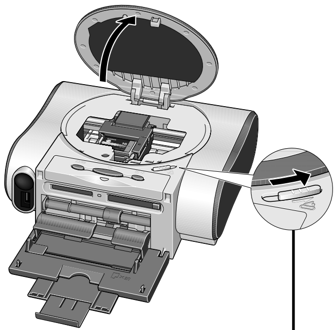
交換の操作

重要 インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。
  また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「推奨取付年月日」までにプリンタに取り付けてください。
  また、開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（プリンタに取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。
- プリンタの性能を維持するために行うクリーニングやヘッドリフレッシングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1 カバーを開ける

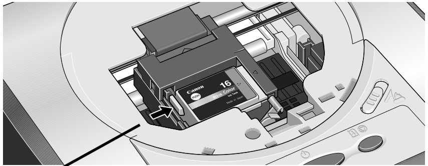
❶ プリンタの電源が入っていることを確認します。



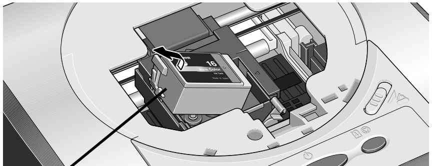
❷ カバーオープンスイッチを右側に押し、カバーを開けます。

プリントヘッドが交換位置に移動します。

2 インクタンクを取り外す



❶ タブを矢印の方向に押します。

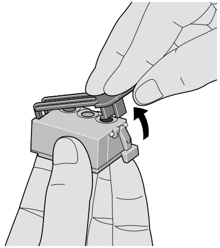


❷ インクタンクを取り出します。

参考

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは、地域の条例にしたがって捨ててください。

3 インクタンクを準備する

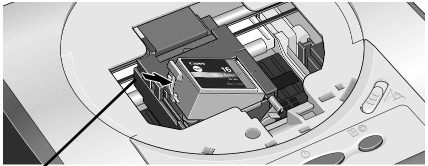


新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色の保護キャップを、取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

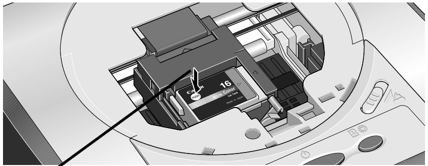
重要

- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

4 インクタンクを取り付ける



❶ 新しいインクタンクを斜めに差し込みます。



❷ インクタンクの PUSH 部分を押して、インクタンクを固定します。

「カチッ」という音がするまで、しっかり押してください。

5 カバーを閉める

プリントヘッドが右側に移動します。

重要

インクタンクを交換したときは、次の手順に従って必ずインクカウンタをリセットしてください。

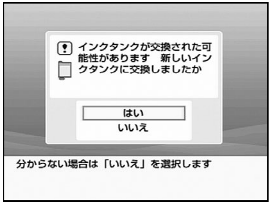
インクカウンタをリセットする

新しいインクタンクに交換したときは、必ずインクカウンタをリセットします。

インク交換の確認メッセージが表示されたときには

インクタンクを取り外したあとに、印刷を開始すると、インクタンク交換の確認メッセージが表示されます。インクを交換したときは、次の手順にしたがって、インクカウンタをリセットしてください。インクカウンタをリセットすることで、インク残量警告が正しく表示されます。

1 インクカウンタをリセットする



❶ メッセージを確認し、[はい] を選び、OKボタンを押します。

インクタンクの残量が、満タンの状態に戻ります。

交換していないときや、わからないときは［いいえ］を選び、OKボタンを押します。

参考

新しいインクタンクに交換したときに［いいえ］を選ぶと、インク残量警告が正しく機能しません。そのときは、[ツールボックス］から［インクカウンタリセット］を選び、インクカウンタをリセットしてください。

参考 ［ツールボックス］からインクカウンタをリセットするには

①メニュー画面から［ツールボックス］を選び、(OK)ボタンを押します。
［ツールボックス］のメニューが表示されます。
※メニュー画面以外が表示されているときは、(メニューボタン)（メニューボタン）を押します。

②［インクカウンタリセット］を選び、(OK)ボタンを押します。
インクカウンタの確認画面が表示されます。

③メッセージを確認し、［はい］を選び、(OK)ボタンを押します。
インクタンクの残量が、満タンの状態に戻ります。

インク残量警告とは

インク残量警告は、インクカウンタがインクの使用量をカウントし、印刷中にインクが少なくなったことを知らせてくれる機能です。
ただし、インクカウンタは、実際のインク残量に関係なく、リセットされた時点を満杯とみなして残量をカウントし始めます。新しいインクタンクを取り付けたときには、必ずインクカウンタをリセットしてください。リセットすることでインク残量警告が正しく表示されます。

インク残量警告が表示されたときには



印刷確認画面に［！］が表示されていると、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

お手入れ

インク残量警告を正しく表示させるための注意

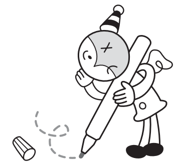
- 新しいインクタンクに交換したら、必ずインクカウンタをリセットしてください。
  新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしないと、実際のインク残量は満杯なのにインクカウンタは満杯にならないため、インク残量警告が正しく表示できません。
- 使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットしないでください。
  使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットすると、実際のインク残量は満杯でないのにインクカウンタが満杯に戻るため、インク残量警告が正しく表示できません。
  新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしなかったときには、次回、新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまで、インク残量警告は正しく表示されません。
  詳しくは「インクタンクに？マークが表示される」(→ P.75) を参照してください。

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目詰まり防止）

- **電源を切るときのお願い**
  プリンタの電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。
  ①プリンタの電源ボタンを押して電源を切る
  ②電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 20 秒かかります）
  ③電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る
  電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、プリンタは自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目詰まりを起こしてしまいます。



- **長期間お使いにならないときは**
  長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目詰まりを起こす場合があります。



困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。
ここでは、テレビに表示されるエラーメッセージやデジタルカメラから直接印刷しているときにカメラに表示されるエラーメッセージ、使用中に発生しやすいトラブルを中心に説明します。
該当するトラブルが見つからないときには、『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

◆ テレビに何も表示されない／画像が乱れている→ P.73
◆ リモコンが効かない→ P.74
◆ テレビにエラーメッセージが表示されている→ P.74
◆ 電源ランプがオレンジ色に点滅している→ P.75
◆ 用紙がうまく送られない→ P.76
◆ 印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る→ P.76
◆ 印刷面が汚れる／インクがにじむ／印刷面がこすれる→ P.77
◆ 印刷が始まらない／途中で止まる→ P.78
◆ デジタルカメラからうまく印刷できない→ P.79
◆ プリンタドライバがインストールできない→ P.80

テレビに何も表示されない／画像が乱れている

原因	対処方法
電源コード／ビデオケーブルが接続されていない	● プリンタとテレビの電源コードがコンセントに接続されているか確認します。 ● プリンタの映像出力端子と、テレビの映像入力端子がビデオケーブルで接続されているか確認します。→ P.14
電源が入っていない	テレビの電源が入っていることを確認し、プリンタに付属のリモコンの電源ボタンを押してください。
ビデオ入力になっていない	テレビの入力切り換えをビデオ入力にします。

原因	対処方法
カメラで撮った写真データが保存されていない	テレビに表示できるのは、デジタルカメラまたはデジタルビデオカメラで撮った JPEG データです。コンピュータ上で編集／加工したデータは、必ずコンピュータから印刷を行ってください。
テレビに問題がある	テレビの映像入力端子に接続する機器（ゲーム機やビデオレコーダーなど）で、正しくテレビに表示されるかどうかを確認してください。

リモコンが効かない

原　因	対処方法
リモコンとプリンタの距離が長い／障害物がある	●リモコンをプリンタのリモコン受光部に向け、近づけてください。 ●プリンタのリモコン受光部との間に障害物がある場合は、取り除いてください。 ●プリンタのリモコン受光部に、太陽光などの強い光があたっていると、リモコンが動作しないときがあります。設置場所を変えるか、カーテンなどで光を遮ってください。
電池が消耗している	ボタンを押しても動作しないときは、新しい電池に交換してください。→P.9 このリモコンで使用できる電池は、リチウムコイン電池CR2025です。交換用の電池は、市販品を別途お買い求めください。

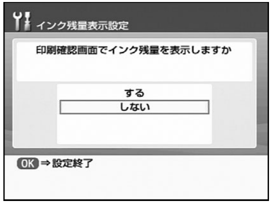
テレビにエラーメッセージが表示されている

エラー／確認メッセージ	対処方法
メモリーカードに写真がありません	●セットしたメモリーカードに読み込める写真が保存されていません。 ●ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 ●コンピュータ上で編集／加工したデータは、必ずコンピュータから印刷を行ってください。
インクタンクが交換された可能性があります	インクタンクが取り外されました。 ●新しいインクタンクに交換した場合は、[はい]を選びインクカウンタをリセットしてください。 ●インクタンクを交換していない場合や不明なときは、［いいえ］を選んでください。
！インクが少なくなっています	インクが少なくなっています。 新しいインクタンク（BCI-16 Color）をご用意ください。
廃インク吸収体が満杯に近づきました	このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーが解除されます。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口にプリンタの点検を依頼ください（部品の交換が必要になる場合があります）。→ P.83
カードスロットが書き込み可能に設定されています	カードスロットが［読み取り／書き込み可能モード］になっています。 このモードに設定されていると印刷できません。書き込みの操作を終了後、［読み取り専用モード］に戻してください。→『プリンタ活用ガイド』の「メモリーカードユーティリティを使う」
接続中の機器と通信できません	接続されているケーブルを抜いてから、［リセット］ボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。ケーブルを接続しただけでは、自動で電源が入らないカメラをお使いの場合は、手動で電源を入れてください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないカメラが接続されている可能性があります。 本プリンタに対応のカメラを使用してください。
エラーコード＊＊＊	プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。10分程放置してから、もう一度電源を入れ直してみてください。それでもエラーが解決されないときには、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。→ P.83

参考 インクタンクに？マークが表示される



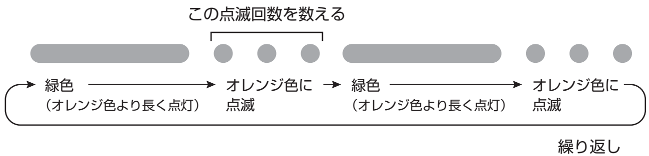
インクタンクを交換したときにインクカウンタを正しくリセットしていません。新しいインクタンクに交換したときに、インクカウンタをリセットしてください（→P.70）。新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまでは、インクカウンタに［?］マークが表示されます。［?］マークを表示させたくない場合やインク残量を表示させたくない場合は、インク残量表示設定で設定してください。



① メニュー画面から［ツールボックス］を選びます。
② メニューから［インク残量表示設定］を選びます。
③［しない］を選び、OKボタンを押します。

電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

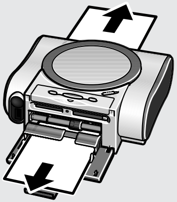


点滅回数	対処方法
2 回 用紙がない／給紙できない	用紙をセットして、リセットボタンを押してください。
3 回 紙づまり	用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。→P.76
4 回 インクタンクがセットされていない	インクタンクがセットされていないときは、インクタンクをセットしてください。→ P.68 インクタンクがセットされているときは、インクタンクの「PUSH」部分を押して、しっかりセットされているか確認してください。
5 回 プリントヘッドが装着されていない／プリントヘッドの不良	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられているときは、電源ボタンを押してプリンタの電源を切ってから、再び電源を入れ直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。→ P.83
8 回 廃インク吸収体が満杯になりそう	このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーが解除されます。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口にプリンタの点検を依頼ください（部品の交換が必要になる場合があります）。→ P.83
9 回 デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続されているケーブルを抜いてから、リセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているカメラを使用してください。

参考 電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは

サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。10分程度放置してから、再度電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。→ P.83

用紙がうまく送られない

原　因	対処方法
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。 ① 電源が入っていることを確認し、付属の用紙またはキヤノン純正の L 判の用紙をウラ面を上にして数枚セットする ② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す セットした用紙がすべて給紙され、排紙されます。 用紙を排紙した後、プリンタが 1 ～ 2 分動作して停止します。 改善されない場合は、同様の操作を数回繰り返してください。
用紙がつまった 	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ①プリンタ前面または背面に出ている用紙をゆっくり引っ張る ・ プリンタ前面または背面に用紙が出ていない場合や、用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、カバーを開けて取り除いてください。このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 ・ 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 ② カバーを閉じる ③ 用紙をセットし直し、リセットボタンを押す ・ 電源を入れ直した場合は、印刷をやり直してください。 ・ 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりのエラー（P.75）が解除されない場合には、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。→ P.83

原　因	対処方法
適切な用紙を使用していない	薄すぎる用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。 →「使用できない用紙について」（P.20）

印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る

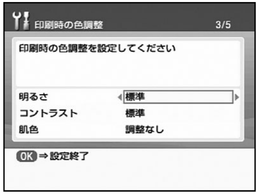
原　因	対処方法
インクタンクがしっかりセットされていない	カバーを開け、インクタンクのラベル上の(PUSH)部分を押して、インクタンクがしっかりセットされているかどうか確認してください。
用紙／設定で正しい用紙が選ばれていない	［用紙／設定］で選ばれている用紙の種類が、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。→ P.20
プリントヘッドの目づまり／プリントヘッド位置がずれている	ノズルチェックパターンを印刷してください。 →「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.63） ● インクが正常に出ていない場合 →「プリントヘッドをクリーニングする」（P.64） →「プリントヘッドをリフレッシングする」（P.65） ● ヘッド位置がずれている場合 →「プリントヘッド位置を調整する」（P.66） それでも正常に印刷されないときは、インクがなくなっている可能性があります。新しいインクタンクに交換してください（→ P.68）。 また、一度取り外した保護キャップを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を間違えてセットしていないかどうか確認してください。

参考 テレビの色と違う／お気に入りの色でないときは

印刷するときの写真の明るさやコントラスト、肌色の調整をすることができます。

①メニュー画面から［ツールボックス］を選び、OKボタンを押します。

②［ツールボックス］メニューから［印刷時の色調整］を選び、OKボタンを押します。



③▲ ▼ボタンを押して、設定する項目を選択します。

④◀ ▶ボタンを押して、選択項目を表示します。

⑤すべての設定を終了後、OKボタンを押すと、指定した明るさや色合いで印刷できます。

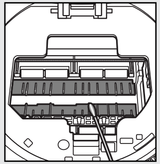
［明るさ］............. ▶ボタンを押すと明るく、◀ボタンを押すと暗く印刷します。
＋方向で明るく、－方向で暗く印刷します。

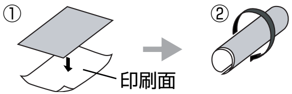
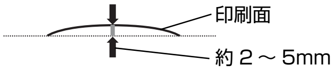
［コントラスト］.. ▶ボタンを押すと強く、◀ボタンを押すと弱く印刷します。
＋方向でコントラストを強く、－方向で弱く印刷します。

［肌色］................. ▶ボタンを押すと黄色系統を強調し、◀ボタンを押すと赤系統を強調して印刷します。
黄＋方向で黄色系統を強調し、赤＋方向で赤系統を強調して印刷します。

各機能については、巻末の印刷サンプルを参照してください。

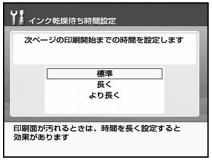
印刷面が汚れる／インクがにじむ／印刷面がこすれる

原　因	対処方法
表面が汚れるときは、給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。 →「用紙がうまく送られない」（P.76）
裏面が汚れるときは、プリンタ内部の突起が汚れている 	カバーを開け、プリンタ内部の突起が汚れている場合は、綿棒などを使ってインク汚れを丁寧に拭き取ってください。 **重要** 清掃をする際には、プリンタの電源を切ってください。
用紙の裏表を間違えて印刷した／プリンタの内部のローラが著しく汚れている	次の手順でインクふき取りクリーニングを行ってください。 ① 電源が入っていることを確認し、セットされている用紙を取り除く ② キヤノン純正のマットフォトペーパー（MP-101）または、エコノミーフォトペーパー（EC-101）L判をセットする ③ リセットボタンを押し続け、電源ランプが5回点滅したときに離す セットした用紙が給紙され、数秒間クリーニング動作をした後に排紙されます。 **参考** お手入れを行っても効果が見られない場合は、再度、手順1から操作を行ってください。それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。→P.83 **重要** 用紙の裏表を間違えてセットしていないか、再度、確認してください。

原　因	対処方法
はがきがカールしている	はがきを逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。
適切な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。 →「使用できない用紙について」（P.20） 参考 それでも印刷面がこすれるときには、紙間選択レバーを［左側］に設定してください。→ P.7 ※印刷を終了後は、紙間選択レバーを［右側］に戻してください。
反りのある用紙を使用している	四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送れなかったりする恐れがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 ①印刷面を上にし、表面が傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねます。 ②下の図のように反りと逆方向に丸めます。  ③印刷する用紙が、約 2 ～ 5mm 以内で反りが直っていることを確認します。  反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお奨めします。

参考 **印刷面のインクを乾燥するための時間を設定する**

印刷面のインクが乾かないうちに排紙される、印刷面が汚れるときは、インクを乾かすための時間を空けてください。



①メニュー画面から［ツールボックス］を選びます。
②メニューから［インク乾燥待ち時間設定］を選びます。
③［長く］または［より長く］を選び、OK ボタンを押します。

印刷が始まらない／途中で止まる

原　因	対処方法
長い時間、連続印刷しているためプリントヘッドが過熱している	区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って 15 分以上お待ちください。 長時間印刷を続けると、過熱したプリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。 ⚠ 注意 プリントヘッドの周辺には手を触れないでください。高温になっている場合があります。
高精細な写真を印刷している	印刷が終わるまでお待ちください。 電源ランプが緑色に点滅しているときは、データ処理中です。高精細な写真などのデータは容量が大きいため、処理に時間がかかり、止まったように見えます。
携帯電話とプリンタが正しい距離と位置で通信していない	プリンタと携帯電話の赤外線通信ポートが、正しい角度、距離で向き合うようにして、間を遮るものを取り除き、印刷をやり直してください。 プリンタと携帯電話の距離が 20cm 以内で、通信を行ってください。 →「携帯電話から赤外線通信で印刷する―プリントビーム」（P.50）

デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラ * から直接印刷を行ったときに、カメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

* 以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、カメラと記載します。

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、“PictBridge”対応または、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のカメラです。
- 以下の説明は、キヤノン製“PictBridge”対応または、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のカメラに表示されるエラーについて説明しています。ご使用のカメラにより表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。

  キヤノン製以外の“PictBridge”対応カメラを使用して、カメラからプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、プリンタの電源ランプの点滅状態を確認してエラーを解除してください。プリンタのエラー解除方法は「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（→P.75）を参照してください。
- “PictBridge”または、キヤノン“Bubble Jet Direct”未対応のカメラを接続したときには、プリンタの電源ランプが 9 回点滅します。このときは、接続ケーブルを抜き、プリンタのリセットボタンを押してください。
- 接続した状態での操作時間が長過ぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、カメラから一度接続ケーブルを抜いてからプリンタのリセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。ケーブルを接続しただけでは、自動で電源が入らないカメラをお使いの場合は、手動で電源を入れてください。
- それでも改善されない場合は、他の写真を選んで印刷できるかを確認してください。
- 印刷にかすれやむらがあるときは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。「印刷にかすれや色むらがあるときは」（→ P.62）を参照して対処してください。
- 印刷時に用紙がカールしたり、印刷面がこすれたりした場合は、適切な用紙に印刷しているか確認してください。適切な用紙に印刷しても印刷面がこすれるときは、紙間選択レバーを左側に設定してください。→P.7
- 表示されるエラーや対処方法は、カメラの使用説明書もあわせて参照してください。その他、カメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です／プリンターは準備中です	コンピュータなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。または、準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。
ペーパーがありません／ペーパーエラー	プリンタに用紙をセットして、カメラのエラー画面で［続行］*1 を選んでください。 印刷を再開します。
ペーパーが詰まりました	カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 用紙を取り除き、用紙をセットし直してからプリンタのリセットボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	プリンタのカバーを閉じてください。
プリントヘッド未装着	プリンタの電源ランプが 5 回点滅します。 ● プリントヘッドが装着されていません。 『かんたんスタートガイド』にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 ● プリントヘッドの不良です。 プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。→P.83
廃インクタンク（廃インク吸収体）が満杯です	このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、カメラのエラー画面で［続行］*1 を選ぶと、印刷を再開します。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口にプリンタの点検を依頼ください（部品の交換が必要になる場合があります）。→P.83

カメラ側エラー表示	対処方法
インクがありません	インクタンクがセットされていないときはインクタンクをセットしてください。 インクタンクがセットされているときは、インクタンクの(PUSH)を押してしっかりセットされていることを確認してください。 インクタンクをセットすると、印刷を再開します。
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります（プリンタの電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅）。 カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 デジタルカメラと接続されているケーブルを抜いてからプリンタの電源を切り、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。10分程度放置してからプリンタの電源を入れ直し、デジタルカメラを接続してみてください。 それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

*1［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。

プリンタドライバがインストールできない

原　因	対処方法
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなった 	［プリンタの接続先］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってください。 ①［キャンセル］をクリックする ②［インストール失敗］画面で、［もう一度］をクリックする ③［おまかせインストール］画面で［戻る］をクリックする ④インストールの基本画面で［終了］をクリックし、CD-ROMを取り出す ⑤プリンタの電源を切る ⑥コンピュータを再起動する ⑦プリンタドライバをもう一度インストールする→ P.55
ほかのアプリケーションソフト（ウィルス対策ソフトも含む）を起動している	ほかのアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストール用の CD-ROM が自動的に起動しない	Windows ［スタート］から［マイコンピュータ］を選び、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Windows 2000 をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Macintosh 画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
インストール用 CD-ROM に異常がある	インストール用 CD-ROM に異常がある場合は、ご相談窓口にご相談ください。→ P.83 Windows Windows のエクスプローラで、CD-ROM が読めるかどうか確認してください。 Macintosh CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるかどうか再度確認してください。
手順通りにインストールしていない	Windows 手順にしたがってインストールしてください。→ P.55 正しい手順で操作していない場合は、インストールをやり直してください。 エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。
サポート外の OS を使用している	Windows Windows XP または、Windows 2000 が動作するコンピュータを使用してください。 Macintosh Mac OS X v.10.2.1 以上を使用してください。

仕様

プリンタ本体	
印刷解像度	最高　4800*（横）× 1200（縦）dpi * 最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。ただし、コンピュータを使用して印刷したときに限ります。
印刷速度	約 70 秒 ※弊社標準パターンにて測定（L 判／スーパーフォト／フチなし印刷） 印刷速度は、印刷モード、画像データ等を含めた使用条件によって変動します。
印字幅	最長　94.8 mm　（フチ無し印刷時 101.6 mm）
動作モード	BJ ラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	42 KB
インタフェース	USB ／カメラ接続部／ IrDA v1.2 赤外線通信（JPEG ファイルのみ対応）／映像出力端子（NTSC 準拠）
動作音	約 39 dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度：10%RH ～90%RH（ただし、結露がないこと）
保存環境	温度：0 ℃～ 40 ℃ 湿度：5%RH ～ 95%RH（ただし、結露がないこと）
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	オフ時：約 1 W 待機時：約 3 W 印刷時：約 12 W ※電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	215 mm（横）× 217 mm（奥行き）× 79 mm（高さ） ※用紙サポートを開かない状態
質量	本体　約 1.8 kg

プリントヘッド	カラー：ノズル数 256（128 × 2）× 3、600 dpi
インクタンク	印刷可能枚数： カラーインクタンク（BCI-16 Color）　約 100 枚 * ※弊社標準デジタルカメラ撮影画像 24 種類にて測定（L 判／フチなし印刷）。印刷可能枚数は、印刷モード、画像データ等を含めた使用条件によって変動します。
対応記録媒体	コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、メモリースティック PRO、マジックゲートメモリースティック、SDメモリーカード、マルチメディアカード 以下のメモリーカードは上記のメモリーカードと互換性のあるアダプタを使用してお使いいただくことができます。 xD-Picture Card、メモリースティック Duo、メモリースティック　PRO　Duo、マジックゲートメモリースティック Duo、miniSD カード
対応記録フォーマット	JPEG（DCF/CIFF/Exif2.2 以下 /JFIF）、TIFF（Exif 準拠）、DPOF* 対応 * Ver 1.00 準拠（インデックス印刷、枚数指定、画像指定、日付印刷対応）

デジタルカメラダイレクト－キヤノン“Bubble Jet Direct”プリント	
対応用紙	L 判（PR-101/SP-101/EC-101/SG-101）、はがきサイズ（PH-101）、カードサイズ（EC-101）
対応レイアウト	標準：フチあり／フチなし、インデックス：6 ～ 24 面
印刷品位	固定（簡単プリント：標準、DPOF プリント：標準／インデックス）
補正機能	自動（Exif2.2/2.21：Exif Print、Exif2.1：補正なし）
DPOF	Ver. 1.00 準拠 インデックス印刷、枚数指定、画像指定、日付印刷
対応機種	●デジタルカメラ PowerShot G2（カメラ側でファームウェアのバージョンアップが必要） PowerShot G2 Black/G3/G5 PowerShot S30/S40/S45/S50 PowerShot A60/A70/A300 IXY DIGITAL 200a/300a/320/400/30 EOS 10D/EOS Kiss Digital ●デジタルビデオカメラ IXY DV M ／FV40／ FV M10

PictBridge	
ペーパーサイズ	標準設定（プリンタの設定に従う）、L判（PR-101/SP-101/SG-101/EC-101）、はがき（PH-101/KH-201N/PS-101*/PSHRS*/PS-201）、カード（EC-101 カード） * キヤノン製専用シール紙です。レイアウトで 2 面配置／4面配置／9 面配置／16 面配置に該当する選択項目がある場合のみ印刷できます。→ P.47
ペーパータイプ	標準設定（プリンタの設定に従う）、フォト（スーパーフォトペーパー）、高級フォト（プロフェッショナルフォトペーパー）
レイアウト	標準設定（プリンタの設定に従う）、フチなし／フチあり、2 面配置／ 4 面配置／ 9 面配置／ 16 面配置 * * キヤノン製専用シール紙に対応したレイアウトです。
トリミング	カメラ側の設定にしたがう
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（プリンタの設定に従う）*1、VIVID *2、NR（ノイズリダクション）*2、VIVID+NR *2 *1 プリンタ側の「APP」「VIVID フォト」「ノイズ除去」「印刷時の色調整」の設定に従います。 *2 キヤノン製 “PictBridge” 対応のカメラのみ設定可能
日付印刷	カメラ側の設定にしたがう
対応機種	“PictBridge” 対応機器

電子マニュアルの動作環境
●15MB 以上の空き容量 ●Windows ：Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上 ●Mac OS ：Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上、Safari 1.0 以上

プリンタドライバの動作環境	
Windows	●Microsoft Windows XP、Microsoft Windows 2000 が動作するコンピュータ ●USB* インタフェース ●CD-ROM ドライブ ●インストール時に必要なハードディスクの空き容量（電子マニュアル容量および一時的に使用する領域を含む）：50MB * Windows XP/Windows 2000のいずれかがプレインストールされているコンピュータをお使いの場合のみ、USB 接続での動作保証がされています。（Windows 98 以降がプレインストールされているコンピュータから Windows XP/Windows 2000にアップグレードしたコンピュータも含む） ●以下の条件では、BJ ステータスモニタは使用できません。 ・本プリンタをネットワーク共有として使用する場合
Macintosh	●USB インタフェースを標準搭載し、Mac OS X v.10.2.1 以上が動作する Macintosh シリーズコンピュータ ●インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む）：100MB Mac OS X をお使いの場合､以下の機能には対応していません。 ●オートフォトパーフェクト機能 ●フィットページ印刷 ●ポスター印刷 ●逆順で印刷（Mac OS X v. 10.3 以降では対応）

本製品の環境基本性能につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

→ お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。別紙の『**サービス ＆ サポートのご案内**』をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

→ コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーとご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題と考えられます。

→ アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

→ プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「最新プリンタドライバの入手方法」**をご覧ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号　ナビダイヤル　0570−01−9000
商品該当番号：【71】

キヤノンホームページ
canon.jp/support/

修理の依頼方法について

● 修理窓口へお持ちいただく場合

お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

● 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合

プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要: 梱包時／輸送時にはプリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記 URL を入力したあと、「消耗品関連」メニューの「カートリッジ回収窓口」よりご確認いただけます。

canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。



お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

[プリンタの接続環境について]

●プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　）
●内蔵メモリ容量（　　　　　MB）
／ハードディスク容量（　　　　　MB/GB）
●使用している OS：Windows □XP □ 2000（ver.　　　　　）
□Macintosh（ver.10.　　　　）
●コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称
（　　　　　　　　　　　　）
●ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
●接続方法
□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　　　）
□その他（　　　　　　　　）
●接続ケーブルのメーカー（　　　　　）品名（　　　　　）

[プリンタの設定について]

●プリンタドライバのバージョン No.（　　　　　　　）
コンピュータ上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

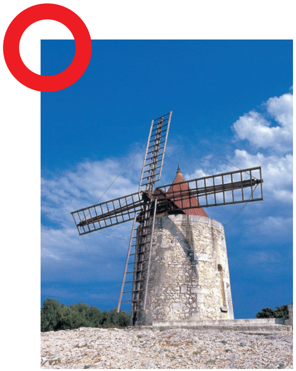
[エラー表示]

●エラーメッセージ（できるだけ正確に）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
●エラー表示の場所
□パソコン　□プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒 108-8011　東京都港区港南 2-16-6

インクが出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目詰まりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。











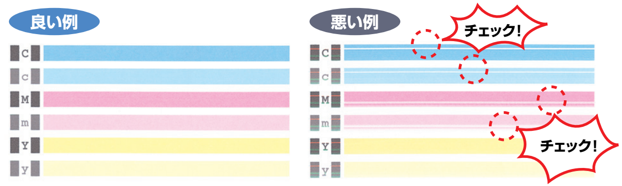
こんなときは？

ポイント1　インクタンクがしっかりと取り付けられていますか？

▶インクタンクの状態を確認してください。（本書68ページ）

ポイント2　プリントヘッドは目詰まりしていませんか？

▶ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。
（本書63ページ）



**ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、
本書の手順にしたがってプリンタのお手入れをしてください。**

いますぐ、本書62ページへ

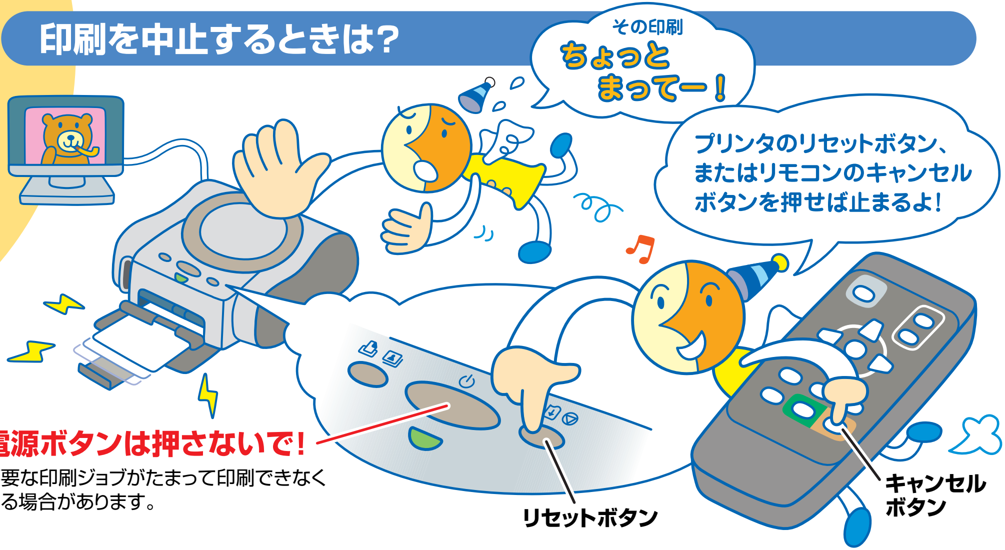
参考

プリントヘッドの目詰まりを防ぐため、月1回程度、定期的に
印刷されることをお勧めします。

知って得するヒント集



印刷を中止するときは?



電源ボタンは押さないで!

不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

テレビにつながなくても写真を印刷できるよ!



プリンタの[すべて印刷]ボタンを押すと、メモリーカードのすべての写真をセットした用紙サイズに合わせて印刷します。もう一度[すべて印刷]ボタンを押すと、印刷中の写真を印刷してから中止できるよ!

印刷にはスーパーフォトペーパー L判を使ってね!
→P.36

プリンタの電源ランプが点滅しているときは?



オレンジ色より長く点灯 → 点滅 → オレンジ色より長く点灯 → 点滅 繰り返し

▶エラーが発生しています。
本書75ページを参照してトラブルを解決してください。

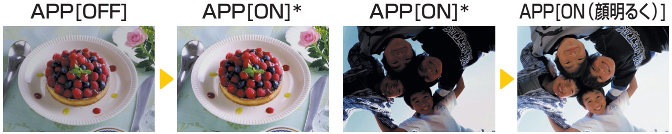
（緑色とオレンジ色が交互に点滅）

▶修理の必要なエラーが発生しています。
販売店または修理受付窓口へお問い合わせください。



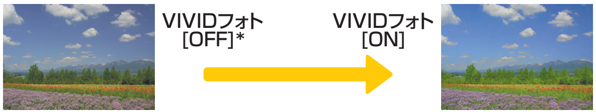
写真をかんたん補正

写真が暗くなったり、明るすぎたりしたときは→P.40



*ご購入時または設定リセット実行時に設定されている機能です。

海や空、草原などの風景写真をより鮮やかにするには→P.40



印刷した写真の色を調整したいときは

「印刷時の色調整」で明るさ、コントラスト、肌色を調整する→P.77



レイアウト一覧

「フォトギャラリー」→P.23／「DPEショップ」→P.28



「レイアウト印刷」→P.31



「シール紙印刷」→P.33

「インデックス印刷」→P.36

●キヤノンSELPHYホームページ

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

キヤノンSELPHYホームページ　canon.jp/selphy

※通信料はお客様のご負担になります。

●お客様相談センター

コンパクトフォトに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

お客様相談センター
全国共通電話番号　ナビダイヤル　0570-01-9000
商品該当番号：【71】

【受付時間】〈平日〉**9:00～20:00**　〈土日祝日〉**10:00～17:00**（1/1～1/3を除く）

※PHSまたは海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。

※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

16 Color
BCI-16 Color

※インクタンクの交換については、68ページをお読みください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

QA7-3330-V02

PRINTED IN THAILAND